

平成30年度 要覧



ものづくり情報ライブラリー

神奈川県立川崎図書館

基 本 理 念

神奈川県立の図書館は

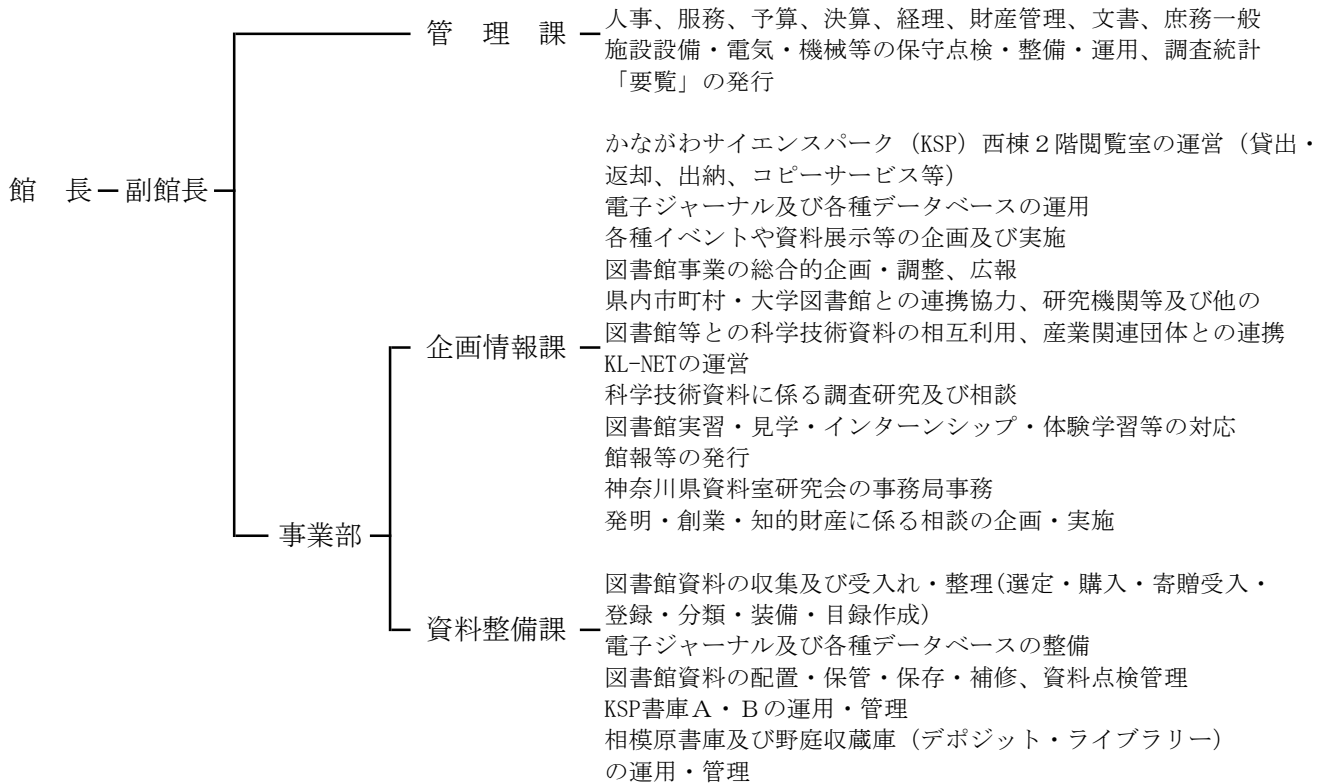
「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、
神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

目 次

1	組 織	1
2	沿 革	2
3	施設の概要	4
4	平成30年度 県立川崎図書館の取組み	6
5	平成30年度 県立川崎図書館事業体系図及び事業計画	10
6	予算・決算	11
7	平成29年度 事業の概況	12
8	平成29年度 講座等実施状況	24
9	平成29年度 県立川崎図書館の活動評価	28
事 業 統 計 (平成29年度)		
第 1 表	部門別蔵書冊数	33
第 2 表	逐次刊行物保有状況	33
第 3 表	CD-ROM保有状況	33
第 4 表	視聴覚資料保有状況	34
第 5 表	開館日数・入館者数	34
第 6 表	レファレンス件数・協力レファレンス件数	34
第 7 表	書庫内資料利用数	35
第 8 表	データベース利用数	35
第 9 表	特許データベース利用数	35
第 10 表	個人貸出登録者数	35
第 11 表	個人貸出冊数	36
第 12 表	リクエスト・サービス	36
第 13 表	複写サービス	37
第 14 表	講習会・講座・講演会等	37
第 15 表	ビジネス支援相談件数	38
第 16 表	視聴覚資料	39
第 17 表	ITコーナー利用数(1 階)	39
第 18 表	インターネット情報検索コーナー利用数(3 階)	39
第 19 表	他の図書館等への貸出状況	40
第 20 表	年度別蔵書冊数	41
第 21 表	年度別入館者数・個人貸出冊数	41
館 内 案 内 図		42

1 組織 (平成30年4月1日現在)

(1) 組織図



(2) 職員の構成

区 分		館長	副館長	部長	課長	副主幹	主査	主任主事	主任司書	主事	司書	小計	臨時司書	再任用	非常勤	合計	備 考
館長・副館長		1	1									2				2	
管理課					1	1	2			1		5				5	
事業部	企画情報課			1	1	1	1	1	1		1	7	3	1	8	19	部長を含む
	資料整備課				1	1	1					3	2		6	11	
部 計				1	2	2	2	1	1		1	10	5	1	14	30	
合 計		1	1	1	3	3	4	1	1	1	1	17	5	1	14	37	男 11 女 6 (非常勤等 男 3 女 17)
司書有資格者数				1	2	2	2		1		1	9	5		14	28	

2 沿革

昭和	33年	11月	1日	神奈川県立図書館条例（昭和33年条例第32号）をもって設置
	同	同		神奈川県立図書館組織規則（昭和29年教委規則第8号）改正により2課3係制
	同	12月	20日	落成開館式を挙行
昭和	34年	1月	12日	館内閲覧業務を開始
	同	3月	20日	附属機関の設置に関する条例（昭和28年条例第5号）に基づき、神奈川県立川崎図書館協議会を設置
	同	5月	15日	商工資料室開室、工業所有権公報類の公開閲覧業務を開始
昭和	35年	1月	13日	社会人に図書の館外個人貸出しを開始
	同	4月	20日	小中学生を対象に図書の館外個人貸出しを開始
	同	7月	1日	図書資料の複写サービスを開始
昭和	36年	4月	16日	視聴覚資料の貸出し、また図書の工場等団体並びに大学生の館外個人貸出しを開始
昭和	39年	5月	1日	自動車による工場巡回文庫を設け、工場、事業所の従業員に対し、配本を開始
昭和	40年	9月	1日	高校生に図書の館外個人貸出しを開始
昭和	42年	1月	16日	書庫を増築、川崎市から取得
昭和	44年	7月	16日	神奈川県立図書館組織規則改正により2課4係制
昭和	45年	8月	18日	移動図書館車による青雲文庫を設け、工場、事業所の寮に住む勤労青少年に対し、配本を開始
昭和	46年	2月	25日	特許庁により公開公報閲覧所に指定
	同	6月	2日	神奈川県立図書館組織規則改正により3課7係制
	同	7月	1日	理工学文庫を設け、他の公共図書館に対し、理工学関係図書の配本を開始
昭和	47年	8月	1日	神奈川県立図書館組織規則（昭和47年教委規則第13号）が施行され3部7課制
昭和	49年	8月	1日	神奈川県立図書館組織規則改正により3部8課制
昭和	53年	11月	17日	開館20周年記念「図書館まつり」開催（19日まで）
昭和	55年	4月	1日	図書館協力車事業本格運行を開始
昭和	57年	12月	16日	1階改修工事により障害者施設の整備と科学技術資料室の充実等を実施
昭和	58年	4月	1日	神奈川県科学技術文献相互利用を開始
昭和	59年	3月	31日	工場巡回自動車文庫（工場巡回文庫、青雲文庫）を廃止
	同	4月	1日	神奈川県立図書館組織規則（昭和59年教委規則第4号）が施行され3部8課制
	同	12月	1日	国立国会図書館データベースオンラインによる検索サービス業務開始
昭和	60年	4月	1日	附属機関の設置に関する条例改正により、県立川崎図書館協議会と県立図書館協議会とが統合され、神奈川県図書館協議会を設置。ファクシミリサービスを開始
	同	9月	19日	改修工事（空気調和設備全面更新、その他改修）のため休館
昭和	61年	4月	19日	改修工事完了のため開館（60年9月27日～61年3月23日仮設図書館開設）
平成	元年	2月	15日	開館30周年記念式典を挙行
平成	2年	4月	24日	県立図書館において神奈川県立図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）一部稼働
平成	3年	4月	16日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）全面稼働
平成	4年	3月	31日	団体貸出しを廃止
平成	5年	1月	21日	特許検索用CD-ROMを導入
	同	3月	31日	理工学文庫を廃止
平成	8年	9月	17日	特許庁の特許公報類閲覧所の指定が解除され、知的所有権センター支部として認定
平成	10年	1月	7日	リニューアル工事のため、全館休館（4月15日まで）
	同	4月	1日	神奈川県立図書館組織規則改正により、3部7課制。リニューアルオープン
平成	12年	3月	1日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）を更新
平成	13年	4月	1日	附属機関の設置に関する条例の一部改正により、神奈川県図書館協議会を廃止し、それに代わる意見聴取のための図書館アドバイザー会議を設置。祝日開館を開始
	同	6月	5日	ITコーナー（インターネット一般公開）開設
平成	14年	4月	1日	図書館アドバイザー会議を廃止し図書館アドバイザーレクチャー制度の導入
平成	16年	4月	15日	生涯学習文化財課収蔵センターに科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリーを開設
平成	17年	4月	15日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）を更新
	同	10月	1日	ビジネス支援室（1階）を開設

平成 18 年	4 月	1 日	神奈川県立図書館組織規則改正により 2 部 6 課制
	同		やさしい科学コーナー・おすすめ本コーナー（1 階）、化学文献室（地下 1 階）を開設
	同	9 月 19 日	生態学コーナー（1 階）を開設
平成 19 年	10 月	12 日	ビジネス情報クイックコーナー（1 階）を開設
平成 20 年	9 月	12 日	サイエンス・ナウ（Science Now!）コーナー開設
	同	11 月 13 日	開館 50 周年記念式典を挙げる
平成 21 年	3 月	31 日	生態学コーナー（1 階）を廃止
平成 22 年	4 月	1 日	神奈川県立図書館組織規則改正により 1 部 4 課制
平成 24 年	3 月	31 日	知的所有権センター認定要領廃止（名称は継続使用）
	同		ビジネス情報クイックコーナー（1 階）を廃止
平成 26 年	6 月	25 日	「社史フェア 2014」を開催（27 日まで）
平成 27 年	9 月	11 日	社史コレクションがテレビ番組「タモリ倶楽部」（テレビ朝日系列）で放映
平成 28 年	11 月	25 日	県立川崎図書館の移転に向けた意見交換会を開催
平成 29 年	10 月	1 日	かながわサイエンスパーク（KSP、川崎市高津区坂戸 3-2-1）への移転準備のため一部休館（1 階ビジネス支援室の供用休止、貸出・予約・リクエスト等休止）
	同	11 月 22 日	入館者数 1,000 万人を達成
	同	12 月 1 日	KSP への移転準備のため平成 30 年 5 月 14 日まで全面休館
平成 30 年	4 月	1 日	KSP に移転
	同		神奈川県立図書館組織規則改正により 1 部 3 課制
	同	5 月 14 日	移転再開館記念式典を挙げる
	同	5 月 15 日	「ものづくり情報ライブラリー」として再開館

3 施設の概要

(1) 建物

名 称	使用開始年月日	延床面積	所 在 地
かながわサイエンスパーク 西棟	平成29年10月1日	1,308.000㎡	川崎市高津区坂戸3丁目2番1号 かながわサイエンスパーク (KSP)
かながわサイエンスパーク R&D棟	平成29年10月1日	1,182.710㎡	同上
相模原書庫	平成30年2月1日	130.305㎡	相模原市南区当麻2650-22
野庭収蔵庫	平成15年4月1日	1,491.840㎡	横浜市港南区野庭町1660
合 計	—	4,112.855㎡	—

(2) 建物の内訳

ア かながわサイエンスパーク (KSP)

(ア) 西棟 鉄骨鉄筋コンクリート造。一部鉄筋コンクリート造

(イ) R&D棟 同上

イ 相模原書庫 鉄筋コンクリート造

ウ 野庭収蔵庫 同上

(3) 西棟

ア 施設 2階 閲覧室、ディスカッションルーム、知財スポット
カンファレンスルーム、コンサルティングルーム
合計座席数140席

イ 収蔵資料 (平成30年4月1日現在)

図 書 約65,000冊
雑 誌 (専門雑誌最新号) 約1,000タイトル

(4) R&D棟

ア 施設 2階 事務室、書庫A、書庫B

イ 収蔵資料 (平成30年4月1日現在)

図 書 約27,000冊
雑 誌 洋 394タイトル
和 6,161タイトル

(5) 相模原書庫(外部書庫)

ア 施設 4階 アーカイブセンター内

イ 収蔵資料 (平成30年4月1日現在)

図 書 約125,000冊

(6) 野庭収蔵庫(デポジット・ライブラリー)

ア 施設
北棟3階 事務室 書架(雑誌)
北棟4階 書庫(図書・雑誌)
南棟4階 書庫(雑誌)
計22教室

イ 収蔵資料(平成30年4月1日現在)

図 書 約41,000冊
雑 誌 洋 1,780タイトル
和 328タイトル

(7) 旧川崎図書館(除却予定)

名 称	(延床) 面積	所 在 地
土 地	1,252.90㎡	川崎市川崎区富士見2丁目1番4号
建 物	3,550.38㎡	同 上

※土地は都市公園法に基づく公園施設設置許可(平成32年3月末まで)

4 平成 30 年度 県立川崎図書館の取組み

(1) 県立の図書館の基本理念

神奈川県立の図書館は、「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

(2) 基本方針（平成 30 年度～平成 33 年度）

「ものづくり技術を支える機能」に特化した専門的図書館として利用者のニーズに応えるとともに、人生100歳時代に向け、県民一人ひとりの生涯にわたる「学び」や社会参加等を支援することを目的とし、次の基本方針を定める。

- ア 県立図書館と機能及びサービスの分担のもと、共に補完しあいながら県立の図書館として一体的な運用を行う。
- イ 科学技術の最新動向を踏まえて資料・情報を収集・保存・提供し、県民に役立つ図書館サービスを展開して有用な「知の拠点」を築き、「調査研究活動」を支援する図書館サービスを展開して「価値創造」に結びつける。
- ウ 「ものづくり技術」の高度化や、技術開発のバックアップという県民のニーズに応えるため、ものづくり技術関連資料の収集を一層強化し、電子ジャーナルによる最先端の情報から専門書、知的財産・規格資料まで、「ものづくり技術」を学び、活かし、拓く資料等の収集、提供を積極的に行なう。
- エ 県内産業関係団体、県内産業技術教育機関、県内試験研究機関、市町村図書館・大学図書館・高校図書館と密接な連携を図って、知的財産等に係る支援、相互の周知啓発活動、資料の相互貸借や図書館職員の人材育成などに努め、県域全体を支える図書館としての機能を充実させる。
- オ 所蔵資料を活用した館内展示や各種講演会、講座、子ども実験教室、ものづくり支援相談などを企画・開催し、県立の図書館ホームページを始めとする様々なメディアを活用した発信に努め、人々の知的好奇心に応える多彩で魅力的な「知の機会」を提供する。
- カ 生涯を通じた「学び」と研究を可能にするために必要な資料、情報を、適切かつ快適な環境で提供するとともに、利用者が ICT（情報通信技術）を活用できるよう、機会をとらえ県民の情報リテラシー向上を支援する。
また、「知の機会の提供」に加えて「研究成果の活用」の支援拠点としての機能を果たすことに力を注ぎ、人生 100 歳時代の「人づくり・社会づくり」に寄与する。
- キ 図書館利用に障害のある方々（障害者、高齢者、外国人など）に配慮し、図書館の設備、資料、情報をより利用しやすくなるよう、個々の状況に応じ、工夫してサービスの提供を進める。
- ク 図書館活動について常に「P<計画>→D<実施>→C<点検（評価）>→A<見直し>」のサイクルで業務の見直しを図り、図書館経営の持続的な改善を行う。また、県民からの意見・要望を真摯に受け止め、「開かれた図書館」としての運営を行う。

(3) 平成 30 年度 重点的取組み

ア 円滑な図書館運営の実現

ものづくり技術を支える機能に特化した新しい図書館の運営にあたっては、基本方針に基づき、県立川崎図書館の新たな魅力や役割等を実現するためサービスが円滑に提供できるように努める。特に、相模原書庫や野庭収蔵庫からの資料出納については、十分な周知と説明を行う。

イ 県内産業団体等との連携の強化

ものづくり技術の支援を促進していくため、県内産業団体・企業や産業技術の教育機関等との連携の強化に努める。

ウ 電子ジャーナルの利用の促進

公共図書館で全国に先駆けて導入した電子ジャーナルや外部データベース等の電子情報の有用性の周知に努め、利用促進を図る。

エ 特許・規格・社史の収集強化

「ものづくり技術」を支える資料としての特許・規格を含む科学技術資料群を充実するとともに、全国有数のコレクションである社史の収集・整備を進める。

オ 資料利活用のための保存機能の強化

貴重な収蔵資料を確実に将来に引き継ぐとともに、現在から将来にわたる利活用を保障するため、資料の保存対策を検討、実施する。

カ 行政支援サービス

神奈川の地域課題の解決や未来の社会づくりに貢献し、行政実務の遂行を支援するため、特に県内試験研究機関や高校図書館へ資料提供やレファレンスによる情報提供を行う。

キ レファレンスサービス

レファレンスツールとなる資料の集積や、職員による電子ジャーナル、オンライン外部データベースの活用を図る。併せて、様々な機会を利用して職員のレファレンス能力の向上に努める。またサービスの内容やその成果についての広報を強化し、「国立国会図書館レファレンス協同データベース」への事例提供を引き続き進める。

ク 県民の「学び直し」を応援

人生 100 歳時代に向け、図書館が生涯を通じた「学び」と探求のきっかけづくりや県民の「学び直し」を支援するため、「大人の理科教室」などの講座を開催するとともに、「子ども科学実験室」などの「学び」の場の提供を行う。

ク 図書館利用に障害を持つ人々へのサービス

全ての人々が、利用しやすい施設であるように、館内の案内サイン、外国語の利用案内などの整備に努めるとともに、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の基本的な考え方に基づきサービスの向上を目指す。また、県内の障害者に対するサービス状況の調査を引き続き実施し、その活用を図る。

コ 図書館専門職員の人材育成

県域全体で質の高い図書館サービスを提供するため、市町村立図書館、県立学校図書館、専門図書館等の職員の能力開発や人材育成支援について、関係機関との連携の下に積極的に取り組むとともに、経験者選考で採用された職員のノウハウも業務運営に反映するよう努めていく。

サ 周知用ポスター等による広報・情報発信

図書館の移転後の所在地を周知するとともに、新たな利用者層を掘り起こすための PR メディアとして、周知用ポスター、チラシ、ホームページ等を活用する。自館作成の刊行物や県の広報媒体など、各種のメディアを使って情報発信に努める。

(4) 図書館活動の数値目標

平成 30 年度は、次の数値目標を達成することを目指す。

ア 社会教育施設評価書の全館共通評価項目

	評価項目	1 年間の目標値	備考
利用状況	① 利用者満足度	80%	利用者にアンケートを行い、満足度を調査
	② 入館者	130,000 人	年間入館者数
	③ 教育・普及事業への参加者	1,000 人	研修、講座や知財相談等の参加者数
	④ インターネットアクセス	3,300,000 件	ホームページのアクセス件数
資料・収蔵品	⑤ 活用	1,000 点	展示または各種メディア等で紹介した資料点数
	⑥ 維持管理	資料の棄損を防止する	書き込み、切り取りや汚破損など資料の棄損件数を減少させる。(記述項目)
調査研究	⑦ 研究成果の公開	40 件	職員の日ごろの研究活動及び研究成果に関する文献等の執筆件数、研修会及び研究集会での発表件数
情報発信	⑧ 事業情報の発信	70 件	定期刊行物やホームページ、SNS などによる情報発信件数
施設運営等	⑨ 観覧料及び事業等収入(図書館は除く)	—	—
	⑩ 施設点検	図書館利用に障害のある人々へ配慮する	だれもが等しく利用できる図書館を目指す(記述項目)
	⑪ 自己研鑽及び他館の研究	資料に関する知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなどの専門的能力の向上	スキルアップに寄与する内部・外部の研修や講座の参加者延人数(記述項目)

イ 川崎図書館の個別評価項目

	評価項目	1年間の目標値	備考
資料収集 ・整備	① 社史等の収集	600 件	社史と逐次刊行物の新規寄贈数
	② 資料の棄損件数	80%以上	書き込み、切り取りや汚破損などの棄損を発見した資料のうち修理したものの割合
資料・情報 の提供	③ レファレンスサービス	6,500 件	カウンターでの口頭、電話、メール・文書によるレファレンス件数（県機関、県立学校等を含む。）
	④ 貸出数	35,000 件	個人利用者への貸出冊数
	⑤ 書庫内資料出納数	45,000 点	KSP 書庫の資料を提供した点数
	⑥ 外部書庫・収蔵庫からの出納件数	7,000 冊	相模原書庫及び野庭収蔵庫からの取寄せ資料冊数
	⑦ 電子ジャーナル等の利用件数	1,000 件	電子ジャーナルや外部データベース等の電子情報の利用件数
連携・協力事業	⑧ 行政支援サービス	300 件	県機関、県試験研究機関や高校図書館等への資料提供冊数
	⑨ 県内市町村図書館等への貸出冊数	2,500 冊	県内市町村図書館等への資料提供冊数
	⑩ 県外図書館への貸出冊数	300 冊	県外図書館等への資料提供冊数
広報・普及活動	⑪ メディア掲載件数	65 件	新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数
	⑫ テーマによる資料展示回数	10 回	テーマによる資料展示を行った回数
	⑬ 視察・見学会等実施件数	70 件	視察や見学会、職業体験、インターンシップを受け入れた件数
	⑭ 県内各地域の産業団体等への広報実施件数	200 件	商工会議所、商工会や産業団体等へ出向き、川崎図書館を広報した件数
図書館運営の条件整備	⑮ 自己研鑽及び他館の研究	300 人	スキルアップに寄与する内部・外部の研修や講座の参加者延人数

5 平成30年度 県立川崎図書館事業体系図及び事業計画

生涯学習機会の提供	(1) 資料収集・整備	ア、資料・情報の収集	(ア) ものづくり技術関係図書、逐次刊行物(雑誌、年鑑、年報、論文集等)の収集	ものづくり技術に関する工学、産業技術、自然科学分野の最新の知見が書かれた専門図書、基本概説書、事典等の参考図書を収集する。逐次刊行物においては、信頼性の高い最新情報や研究論文を収録する学会誌、協会誌、講演論文集等を収集する。官公庁発行の報告書、企業技報、理工系大学の紀要等を収集する。
			(イ) 特許公報類、規格類等の収集	特許公報関係の解説書及び活用事例に関する図書類、国内外の規格類及び解説書を収集する。
			(ウ) 社史類の収集	会社史・経済団体史は寄贈だけでなく購入でも積極的に収集し、社史コレクションの充実に努める。
			(エ) 産業安全・労働衛生DVDの収集	会社・事業所の研修用として、産業安全・労働衛生・品質管理・環境管理に関するDVDを収集する。
			(ア) 資料の整理、点検、修理、製本、資料配置計画	資料の整理は迅速かつ確に行う。資料点検、修理製本等を行い、資料の適正な管理及び随時図書の書庫入れ作業などを行い、効率的でわかりやすい書架を維持するように努める。相模原書庫及び野庭収蔵庫の適切な維持管理を行う。
		イ、資料・情報の整備	(イ) 資料データの整備	当館の所蔵データベースのKL-NETに加え、CiNii Booksへのデータ登録や各種目録類を整備・公開し、多様な検索手段を提供する。
			(ウ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備	県立図書館と共同して、神奈川県に関する新聞記事・雑誌論文等を収集し、その索引データをKL-NETに入力して、県民が地域情報を迅速かつ広範囲に検索・入手できる環境を整える。
			(エ) 野庭収蔵庫(科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリー)資料の整備	神奈川県資料室研究会加盟企業等から寄贈された科学技術系外国語雑誌を、横浜市内の野庭収蔵庫に別に保管し、データを公開して、利用に供する。
			(ア) レファレンスサービス	ものづくり技術分野に関する科学技術資料及び会社史資料に関する様々な質問について、迅速かつ確な対応を行う。特に、規格や特許については当館独自の分野であるので、市町村職員対象の研修会やレファレンス協同データベースへの登録で、当館のノウハウの伝達にも努める。
			(イ) 閲覧、登録、貸出(含む視聴覚資料)、リクエストサービス	2つのカウンターに司書職員を配置し、的確な利用者サービスを実施する。研究者や技術者、ビジネスユースの利用者のために、雑誌のバックナンバー等の大量出納にも応じ、効率的な調査研究を支援する。産業安全関係視聴覚資料は団体貸出を行う。
	(2) 資料・情報の提供	ア、基本的サービス	(ウ) 複写、在宅利用文庫複写、宅配貸出サービス	館内で図書や雑誌の文庫複写ができるようコピー機を設置している。郵送による文献の複写や自宅での図書の受け取り等、開館時間内に来館できない県民にも広くサービスを行う。
			(エ) 基本オンラインデータベースサービス	基本情報を入手する手段であるJDreamIII・CiNii(科学技術に関する論文検索)、日経テレコン・官報情報検索サービス(新聞記事検索)、JP-NET・J-PlatPat(特許検索)を提供する。
			(カ) 障害者サービス	図書館の利用に障害のある人が一般の人と同じように情報が入手できるようにするために、拡大読書器の提供や筆談対応を行う。また、肢体不自由のため来館できない県民のために、図書の郵送貸出しサービスを行う。
			(ア) 科学技術情報の提供	ものづくり技術に関する工学、産業技術、自然科学分野の専門的な図書・雑誌を提供し、科学技術情報の普及に努める。
			(イ) 電子ジャーナルによる情報提供	最先端科学情報へのアクセスができるIEEE Xplore(電気工学等を主とした団体発行の雑誌、会議録)、Scopus(世界最大級の抄録、引用文献データベース)等を提供する。
		イ、特色あるサービス	(ウ) 知財関係情報の提供	特許関係の図書・雑誌を提供する。専門家による相談事業を行い、「知財スポット」を活用した知財情報の普及に努める。
			(エ) 社史情報の提供	約1万9千冊の会社史を公開している。社史関連講演会や社史フェアの開催、社史の魅力の広報等多面的なサービスを展開する。
			(オ) ものづくり入門情報の提供	ものづくり技術に関する入門的な資料を「ものづくり入門コーナー」に集約して提供し、一般の利用者のものづくり技術への理解や関心を促進する。
			(ア) 行政支援の推進	各行政機関、県試験研究機関に、図書や文献を提供するサービスを行い、県職員の業務遂行、研究活動を支援する。
			(イ) 図書館情報ネットワークの推進	県立図書館と協力して、KL-NETを通した県内市町村立図書館の資料の相互利用を図り、県民サービス向上につなげる。
	(3) 連携・協力事業	ア、連携・協力	(ウ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進	都道府県立図書館等との相互利用を推進し、利用者の利便性の向上を図る。
			(エ) 県立高校、県内大学図書館との連携、協力の推進	県立高校の図書館や県内の大学図書館などへ資料を提供するなど、教育現場における学習や調査研究のための連携、協力を推進する。
			(ア) 神奈川県資料室研究会の事務局運営、連絡調整	神奈川県資料室研究会は、県内企業、大学、研究機関のライブラリーや知財部門で構成されている館種を超えたネットワークであり、例会の開催や、ニュースと年報の発行をサポートする。
			(イ) 知財関係団体等との連絡調整	知的財産の創造、保護及び活用を推進するとともに、中小企業等の知的財産戦略策定の支援をするために、県内知的財産関係機関が相互に連携を強化する。弁理士会との連携により、相談、交流、セミナー事業を行う。
			(ウ) 商工会議所等への出前講座の開催	県内の商工会議所、商工会、市町村立図書館等と連携した出前講座の開催によって、川崎図書館の事業内容を周知する。
イ、関係団体等との連携		(ア) 広報企画会議の運営	様々なイベント(展示・講座・ものづくりカフェ・その他)の実施について、年間計画を作成し、企画調整を行う。	
		(イ) 展示の実施	当館所蔵資料と自作パネルや他からの借出物と組み合わせ、「ものづくりギャラリー」での展示を開催する。明治150年に関する展示の他、時宜に合うテーマを選び、当館の魅力発信の場として位置づける。	
		(ウ) 職業体験等の受入れ、見学者への対応	図書館を身近に感じ、理解を深める手段として、大学生、高校生・中学生の職業体験や見学希望を受け入れる。	
		(エ) ホームページの運営	展示や講演会などのイベントの案内や報告、図書館での出来事など、有益な広報の手段としてホームページを活用する。「司書の番書(ブログ風の記事)」「クリッピング!(写真で見る図書館)」など、生き生きとした情報発信に心がける。	
		(ア) 展示関連イベントの開催	展示を当館の広報の中心と位置づけ、展示に合わせて講演会等も開催し、重層的な「知」の機会を提供する。	
(4) 広報・普及活動	ア、広報活動	(イ) ものづくりカフェの開催	平成18年度から開催を続け、気軽に科学技術の専門家と語り合える場として人気のイベントであるサイエンスカフェを引き継ぎ、新たに、ものづくりカフェとして開催していく。	
		(ウ) その他各種イベントの開催	資料の調べ方講座、図書館ガイダンス、「社史フェア」、「社史ができるまで」講演会、子ども科学実験室、大人の理科教室、等々魅力的なイベントを開催していく。また、インターンシップや司書資格習得のための図書館実習を受け入れ、将来の人材育成に貢献する。	
		(ア) 館報の刊行	当館の館報を年2回、また、明治150年関連の特集を掲載した「社葉」を刊行する。来館者、県内公共・大学図書館や全国の都道府県立図書館等に配布する。	
	イ、講座等開催事業	(ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営	両図書館の長が有識者からアドバイスを受けることを目的として、県立図書館が企画、実施しているが、両館共通のテーマ設定、ふさわしい講師の選定などに協力し、職員の研修機会としても機能させる。	
		(イ) 県立社会教育施設における自己評価(活動評価の実施、公表)及び第三者評価の実施準備	社会教育施設評価書の全館共通評価項目及び当館の個別評価項目の数値目標を設定したうえで評価を行い、「計画→実施→評価→見直し」の持続的な運営改善を図る。また、県立社会教育施設における第三者評価を受けるための図書館評価項目及び数値目標の検討を進める。	
(5) 図書館運営の条件整備	ア、運営状況の点検・評価	(ウ) 利用調査の実施	「統計」数値の確認に加え、利用実態の把握のために、きめ細かい利用調査を実施し、その結果を分析して、今後のサービスに活かす。	
		(エ) 職員の研修	第二木曜の館内整理日を活用して、司書職員の資質向上のための研修機会を設ける。県図書館協会の研修をはじめ、各種研修に積極的に参加し、その成果を共有して、全職員のレベルアップにつなげ、利用者の満足度向上を図る。	
		(オ) 職員の研究と発信	情報の専門職として司書職員のスキルアップの活動を支援し、研修講師、図書館の紀要や学会誌への論文の投稿や、研究成果の発表・発信に結実させ、川崎図書館職員全体の能力向上を図る。	
		(ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備	図書館として必要な施設の維持管理を行い、施設設備等の不具合が生じた際には適宜原状復帰を図るとともに、利用者に快適な施設環境を提供するための諸施設の整備を行う。県立川崎図書館の財産の適正な維持及び業務の運用に係る効率的な経費の執行を行う。	
		(イ) 環境管理の推進	環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守し、継続的に改善しながら環境への配慮を行う。	
	イ、施設の整備	(ア) 魅力ある新たな図書館像等の検討	県立図書館等と連携し、魅力ある新たな県立の図書館像及び資料利活用のための保存機能強化の検討を進める。	
		(ウ) 新たな図書館像等の検討	県立図書館等と連携し、魅力ある新たな県立の図書館像及び資料利活用のための保存機能強化の検討を進める。	
		(エ) 移転開館及び60周年記念事業	KSPへの移転に際し、5月14日に移転開館記念式典及び内覧会を開催する。また、本年は川崎図書館開館60周年の節目の年に当たり記念事業を行う。	
		(ア) 移転開館記念式典・内覧会、移転開館記念事業、60周年記念事業の企画実施	KSPへの移転に際し、5月14日に移転開館記念式典及び内覧会を開催する。また、本年は川崎図書館開館60周年の節目の年に当たり記念事業を行う。	
		(イ) 環境管理の推進	環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守し、継続的に改善しながら環境への配慮を行う。	

6 予算・決算

(ア) 平成30年度当初予算

(単位：円)

事業名	細事業名	予算額	説明	
川崎図書館費	維持運営費	18,628,000		
	財源内訳	雑入	2,000,000	複写サービス
		立替収入	20,000	複写機電気料金立替収入
		一般財源	16,608,000	
	図書館事業費	19,988,000	高度先端技術情報・専門資料の提供 18,111,000 講演会等の実施・連携 1,877,000	
	財源内訳	雑入	58,000	ファクシミリサービス
		立替収入	0	
		一般財源	19,930,000	
	整備事業費	194,634,000		
	内財源	一般財源	194,634,000	
	計		233,250,000	
	財源内訳	雑入	2,058,000	
		立替収入	20,000	
一般財源		231,172,000		

(イ) 平成29年度決算見込

(単位：円)

事業名	細事業名	決算額	説明	
川崎図書館費	維持運営費	23,458,745		
	財源内訳	雑入	456,210	複写サービス
		立替収入	39,671	自動販売機・複写機電気料金立替収入
		一般財源	22,962,864	
	図書館事業費	18,526,160	資料・情報整備費 15,128,476 産業資料充実費 1,156,246 講演会及び調査相談事業費 2,241,438	
	財源内訳	雑入	7,840	ファクシミリサービス
		立替収入	0	
		一般財源	18,518,320	
	整備事業費	465,852,694		
	内財源	一般財源	465,852,694	
	計		507,837,599	
	財源内訳	雑入	464,050	
		立替収入	39,671	
一般財源		507,333,878		

(参考) 川崎図書館費の推移

(単位：円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	H29/H25	
当初予算額	維持運営費	28,829,000	28,484,000	28,915,000	29,473,000	29,579,000	102.6%
	図書館事業費	26,975,000	23,909,000	21,634,000	20,672,000	18,884,000	70.0%
	整備事業費	-	-	-	-	630,704,000	皆増
	計	55,804,000	52,393,000	50,549,000	50,145,000	679,167,000	1,217.1%
決算額	維持運営費	25,715,467	26,669,215	25,475,085	23,996,259	23,458,745	91.2%
	図書館事業費	26,163,749	23,943,506	21,307,256	20,690,055	18,526,160	70.8%
	整備事業費	-	-	-	-	465,852,694	皆増
	計	51,879,216	50,612,721	46,782,341	44,686,314	507,837,599	978.9%

7 平成 29 年度 事業の概況

平成 29 年度は、移転作業のため、10 月、11 月は 1 階ビジネス支援室を閉室し、貸出などの一部サービスを休止した。12 月からは全館休館、サービスを休止した。移転作業に注力したため、事業展開は例年より縮小傾向となった。

(1) 資料収集・整備

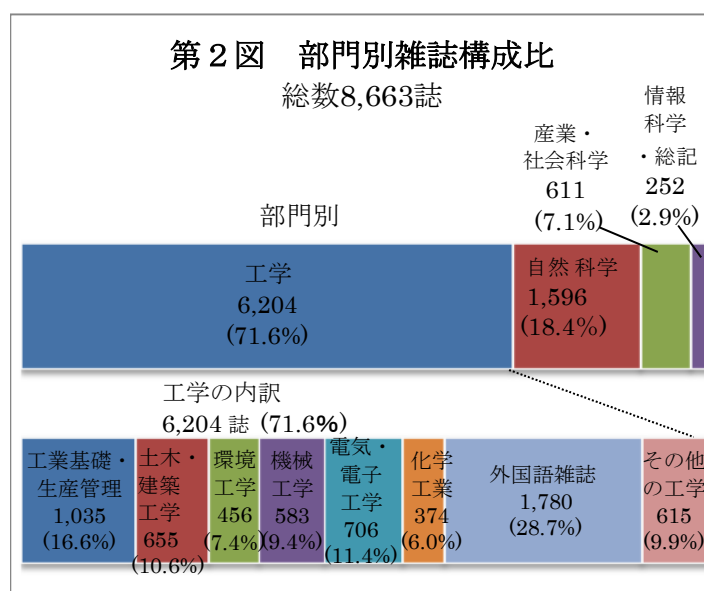
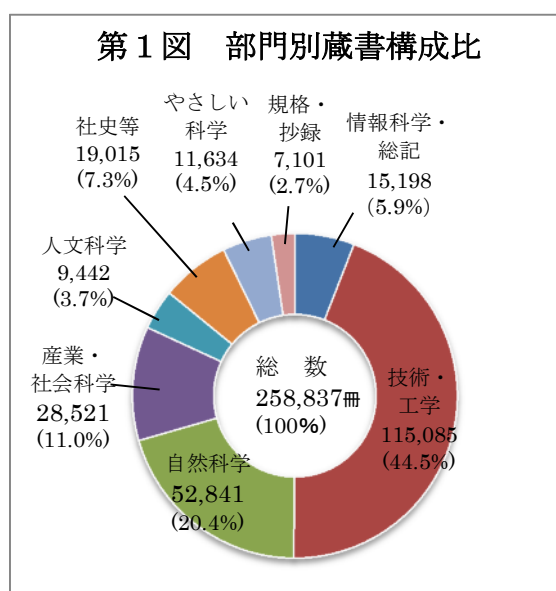
ア 資料・情報の収集

(ア) 科学・産業技術関係図書、逐次刊行物(雑誌、年鑑、年報、論文集等)の収集

a 図書

平成 30 年 3 月末現在の蔵書冊数は 258,837 冊で、平成 30 年度より「ものづくり情報ライブラリー」となるのに伴い蔵書の一部を県立図書館へ管理換えするなどしたため、前年度に比べて 1,803 冊の減少となっている。図書の部門別蔵書構成比は第 1 図のとおりである。また、当年度後半は、移転作業のため受入れ・寄贈依頼などの日常作業を最低限必要なものに制限したため、受入れ冊数が 1,701 冊(前年度 2,087 冊)と、例年に比べて少なくなり、このうち 60%が寄贈によるものとなった。

また昨年度と同様、平成 27 年度から継続して所在不明となっていた図書 96 冊、平成 26 年度に貸出して回収不能となった図書 28 冊、弁済図書 5 冊を除籍した。加えて、不用図書 221 冊(データ未登録の古い洋書で国内他館にも所蔵があるもの等)、県内市町村図書館への無償譲渡 455 冊を除籍し、県立図書館へ 2,699 冊の管理換えを行った。これにより、払出し冊数は 3,504 冊(前年度 246 冊)となった。(p. 33 事業統計第 1 表 参照)



b 逐次刊行物類

雑誌類の平成 30 年 3 月末現在の所蔵タイトル数は 8,663 誌となっている。これは、購入あるいは寄贈の中止、休・廃刊、誌名変更等による非継続誌を含んでいるため、継続受入誌はこのうち 2,017 誌である。主に学・協会誌、大学研究報告

書、官公庁、企業等の発行する科学・技術専門雑誌などである。

外国語雑誌の所蔵タイトル数は内数として2,174誌で、その内訳は、購入2誌、野庭収蔵庫保管分（デポジット・ライブラリー）1,780誌、日本化学会等からの寄贈389誌となっている。雑誌の部門別構成比は第2図のとおりである。

例年と同様に、短期の保存期間が満了した非継続寄贈雑誌8誌、修復不可能な汚破損雑誌1誌を払い出した。また「ものづくり情報ライブラリー」となるのに伴い、雑誌・新聞の一部を県立図書館に管理換え、あるいは県内市町村図書館に無償譲渡したために、32誌については当館の所蔵ではなくなった。

新聞は、平成30年度より「ものづくり情報ライブラリー」となるのに伴い、購入タイトルの見直しを行った。その結果、平成29年10月より、購入は一般紙を含めた6紙となり、寄贈による収集は21紙となった。

(p.33 事業統計第2表 参照)

(イ) 特許公報類、規格類等の収集

特許公報関係の解説書・活用事例に関する図書類の収集を行った。

また、規格資料については「所蔵規格資料リスト」を図書館ホームページに掲載し、利用者への便宜を図っている。主な所蔵資料は次表のとおり。

主な規格資料の保有状況

区 分		保 有 状 況
外国規格	ASTM(米国材料試験協会規格)	2016年版 旧年版もあり
	DIN(ドイツ連邦規格)	1971年版～2012年版のハンドブックの一部（英訳版も一部所蔵）
国内規格	JIS(日本工業規格)	全分野(A～Z)所蔵 毎月差し替えを行っている。廃止JISは1996年以降所蔵。JISハンドブック(2018年版が最新)、英訳JISハンドブックも所蔵(2016年刊行分が最新)
	JEC(電気学会規格)	大部分所蔵(廃止も一部所蔵)
	JEM(日本電気工業会規格)	追録あり 2018年更新分まで
	JASO(自動車技術会規格)	2011年版が最新

(ウ) 会社史、経済団体史、公社・公団史、労働組合史の収集

全国有数との評価を得ているコレクションであり、積極的に収集を行った。平成29年度の入入れ数は505冊、内訳は購入が5冊、寄贈が500冊で、所蔵総数は19,015冊となった。(p.33 事業統計第1表 参照)

(エ) 産業安全・労働衛生、ビジネス関連ビデオ・DVDの収集

平成29年度は、購入・寄贈ともに受入れしたものはなかった。

平成30年3月末の所蔵は1,589本となっている。その内訳は、産業安全・労働衛生等の団体貸出用317本（ビデオ241本、DVD76本）、（財）神奈川中小企業センターより寄贈されたビデオ（約1,200本）とその他の寄贈ビデオ・DVDを合わせた個人貸出用1,272本となっている。(p.34 事業統計第4表 参照)

イ 資料・情報の整備

(ア) 資料の整理、点検、修理、製本

4月の資料総点検では、1階・3階の公開図書、視聴覚資料及び社史関連資料（社史室及び書庫内関連資料）の点検、JISファイルのずらし込み作業、公開雑誌の書架調整を行った。

また、平成29年2月より9月にかけて、書庫内雑誌の点検を行った。

移転後の平成30年2月から3月には、KSP公開書架および書庫に配架した図書・雑誌・年鑑年報の簡易的な点検を行い、次年度の資料総点検の代わりとした。

移転に際して公開書架の配架見直しを行い、資料の入れ替えを行った。

移転後の環境に悪影響を与えないよう、平成30年2月まで、資料のカビ取り作業を行った。

移転作業中に修理を要する資料が多く発見されたが、移転作業を優先させるために控えをとって書架に戻した。移転後、控えをもとに回収し、日常作業のなかで継続的に修理を行っている。

(イ) 資料データの整備

購入・寄贈等により新規に受け入れた資料の書誌・所蔵データを速やかに作成し、OPACおよびホームページ上に公開する所蔵目録により利用者に提供している。所蔵目録の更新は、「科学技術系外国語雑誌目録」は年2回、「産業安全・労働衛生ビデオ所蔵目録」は年1回、「所蔵規格資料類リスト」は逐次、行っている。

(ウ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備

県立図書館と分担して、神奈川県に関する文献（新聞記事及び図書・雑誌論文等）の主な情報を入力し、利用者に提供している。平成29年度は、採録基準の見直しを行い、神奈川県に関する文献210件（県内新聞記事123件、県内文献87件）の新規データ入力を行った。

(エ) 野庭収蔵庫（科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリー）の整備

県内企業情報センター等との協力により、科学技術系外国語雑誌を保存・活用している。平成29年度は6社から、所蔵タイトルの継続分の寄贈を受けた。現在の所蔵タイトル数は1,780誌である。

宅配により本館への資料配送を行い、閲覧及び複写の利用に供する形をとっている。昨年度までは野庭収蔵庫に職員が週4日常駐し搬送も週4日行っていたが、平成29年度からは原則週2回（火・金曜日）の搬送となり、その日にあわせて職員が出張するという対応となった。平成29年度は、移転のために12月からサービスを休止したことも影響して、利用冊数は495冊（平成28年度2,285冊）、複写枚数は697枚（同1,345枚）だった。複写枚数のうち97%は洋雑誌であった。

(2) 資料・情報の提供

ア 基本的サービス

(ア) レファレンスサービス

平成29年度のレファレンス受付件数は5,161件（協力レファレンス36件を含む）で、前年度比37.12%減となった。当館の特色である科学技術や特許、規格に関するレファレンス事例については、国立国会図書館のレファレンス協同データベースシステムに登録、広く公開した。レファレンスの部門別・方法別内訳は第3図のとおりである。（p.34 事業統計第6表 参照）

第3図 レファレンス部門別・方法別内訳



(イ) 閲覧、登録、貸出（視聴覚資料含む）、リクエストサービス

平成 29 年度の入館者数は 88,010 人（一日平均 444.5 人）で前年度比 40.9%の減となった。（p. 34 事業統計第 5 表 参照）

個人の新規登録者は 668 人で前年度比 53.0%減、貸出は図書 16,795 冊で前年度比 51.6%減、視聴覚資料の個人貸出は 1,772 点で前年度比 46.3%減となった。なお、内訳は県立図書館からの視聴覚資料取り寄せが 1,748 点と、大半を占めている。

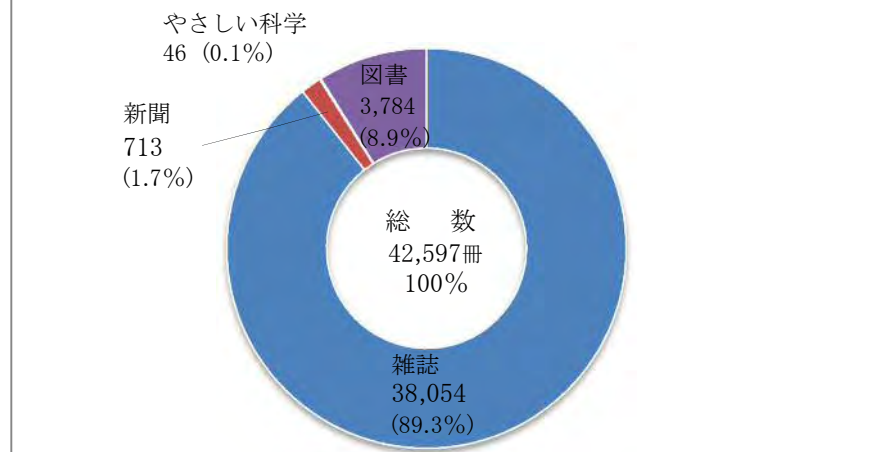
会社・事業所などの研修等で利用される産業安全・労働衛生・品質管理のビデオ・DVD について、登録団体は 176 団体（新規登録者は 79）、貸出は 242 件（ビデオ 100 点・DVD463 点）で前年度比 29.4%減、上映回数は 971 回で前年度比 36.3%減、参加人数 22,693 人（昨年度は 33,289 人）となっている。個人貸出用のビデオ・DVD の貸出は 24 点であった。いずれも新規購入本数が少なく、利用も減少傾向が続いている。（p. 35 事業統計第 10 表、p. 36 第 11 表、p. 39 第 16 表 参照）

書庫内資料利用数は 42,597 冊で前年度比 35.3%の減となった。書庫内資料利用の 89.3%が雑誌である。書庫内資料の利用構成比は第 4 図のとおりである。

（p. 35 事業統計第 7 表 参照）

リクエストは 3,752 件で前年度比 51.0%の減となった。（p. 36 事業統計第 12 表 参照）

第4図 書庫内資料利用構成比



(ウ) 複写、在宅利用文献複写、宅配貸出サービス

複写サービスの総計は申し込み 4,439 人、複写枚数 133,283 枚で前年度比人数は 41.4%減、枚数は 32.8%減少した。館内利用も、郵送等による在宅利用文献複写サービスも減少となった。(p.37 事業統計第 13 表 参照)

宅配貸出サービスは、61 冊で前年度比 51.6%減少した。

(エ) オンラインデータベースサービス

データベース利用数は 273 人で前年度比 49.2%減少した。その内訳はビジネス支援室で利用できる特許関係データベース「JP-NET」(日本パテントデータサービス)、「J-PlatPat」(工業所有権情報・研修館)をあわせて 94 人、「日経テレコン 21」(日本経済新聞社)は 20 人であった。また科学技術室で利用できる「JDreamIII」(ジーサーチ)は 84 人、「CiNii」(国立情報学研究所)は 36 人であった。平成 26 年 2 月から国立国会図書館の「デジタル化資料送信サービス」の提供を開始し、平成 29 年度は、39 人の利用があった。なお、「JP-NET」と「日経テレコン 21」は 4 月～9 月の利用とした。(p.35 事業統計表第 8 表、第 9 表 参照)

(オ) インターネット情報検索サービス

3 階科学技術室「インターネット情報検索コーナー」(PC6 台 11 月からは 0 台)では、延べ 509 人の利用があり前年度比 53.5%減、1 日の平均利用者数は 2.6 人であった。1 階ビジネス支援室の「IT コーナー」(PC10 台 11 月からは 0 台)では、延べ 2,494 人の利用があり前年度比 55.5%減、1 日の平均利用者数は 12.6 人であった。多数の方に利用していただくため一人 1 日 1 時間の利用としているが、平成 24 年 6 月から 1 回に限り延長を認めている。

(p.39 事業統計表第 17 表、第 18 表 参照)

(カ) 障害者サービス

身体障害者手帳を持つ来館できない県民のために、図書の郵送貸出サービスを行っているが、29 年度には利用申込がなかった。

障害者サービスの案内リーフレットや掲示の整備を行い、一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会により「耳マーク」の使用許諾を得ている。

イ 特色あるサービス

(ア) 科学技術情報の提供

科学技術、産業技術に関する最新の知見の資料等の整備・提供に努めた。

また各コーナーで資料展示を行い、所蔵資料の紹介と利用の促進を図った。「ポピュラーサイエンスコーナー」では科学技術分野の様々なテーマへの入門的な資料を展示、紹介した(3回)。「サイエンス・ナウ(Science Now!)コーナー」では、新聞や雑誌記事等でとりあげられた自然科学や技術工学に関する話題性の高いテーマについて 10 回、所蔵図書等で紹介した。

(p.24 8 平成 29 年度 講座等実施状況 参照)

当館のニュース、講演会・講座等の行事、資料の紹介など様々なお知らせをするため、科学と産業のライブラリーニュース「SiL」を刊行した。

(p.20 (4) ウ 刊行物の刊行 参照)

(イ) 知財関係情報等の提供

ビジネス支援サービスの一環として、特許検索用端末を2台用意し、「J-PlatPat」（工業所有権情報・研修館）や米国特許商標庁、欧州特許庁のサイト、日本パテントデータサービス(株)が提供する特許情報データベース（JP-NET）による特許情報の提供を行った。また、川崎市の「かわさき知的財産スクール」（計6回）を後援した。関東経済産業局主催による「戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー」も1回開催し、22名の受講者があった。神奈川県弁護士会、日本弁理士会関東支部の後援により「図書館で学ぶ知的財産講座 2017」を4回開催し、82名の受講者があった。相談事業としては、「発明相談」は月1回、一般社団法人神奈川県発明協会の協力を得て、14件の相談があった。「創業・経営相談」は月2回、公益社団法人けいしん神奈川の協力を得て、12件の相談があった。「産業関係団体からの推薦図書コーナー」では、川崎商工会議所・県産業技術センター・けいしん神奈川・神奈川県発明協会等の11団体から推薦された図書を購入し、ビジネスに役立つ資料として展示した（1回 例年2回実施）。推薦図書コーナー並びには、図書館の資料を紹介する「アプローチ展示」を行い、また「ビジネス関連資料コーナー」では、「ビジネスレコメンド」とし、毎月1回テーマを決めて、展示を行った。

(p.24 8 平成29年度 講座等実施状況、p.35 事業統計表第9表、p.38 第15表 参照)

(ウ) 社史情報の提供

全国有数との評価を受けている社史コレクションを公開し、利用に供し、その活用を図った。

「社史ができるまで」講演会は2回開催した。テーマを決めて社史を紹介する「社史の窓辺」コーナーでは2回の展示を行った。また、4年目となるイベントとして「社史フェア2017」を開催した。2016年に刊行された約250点の社史を、2階ホールに簡単な解説を付けて平置きし、手にとってみていただけるよう工夫し、4日間で226名の入場があった。(p.24 8 平成29年度 講座等実施状況 参照)

社史コレクションの活用のため、社史の使い方や社史情報などを紹介する「社楽」を6回刊行した。(p.20(4)ウ 刊行物の刊行 参照)

(エ) やさしい科学情報の提供

子どもから大人まで利用できる理科や科学の入門レベルの資料、情報や技術の実用書を整備し提供した。また「やさしい科学しんぶん」を1回発行した。1つのテーマを決めて本の紹介をし、科学に興味をもってもらえるよう小学校等へ配布している。さらに、毎月テーマを決めて、やさしい科学コーナーの本の展示と紹介パンフレットを作成した。

(オ) 行政支援情報の提供

ビジネス支援室の「かながわの自然と産業」コーナーでは、神奈川に関連した図書・雑誌とともに、各行政機関からの情報公開資料を提供した。

(3) 連携・協力事業

ア 連携・協力

(ア) 図書館情報ネットワークの推進

県立図書館を通し、県内公共図書館への資料提供数は 3,805 冊であり、前年度比 53.6%減少した。内訳は県立図書館 781 冊、市町村立図書館 1,037 冊、横浜西口カウンターに 1,987 冊である。また県立図書館から 1,887 冊、県内市町村立図書館から 320 冊借り受け、利用者に提供した。

また、県立図書館が企画する市町村図書館等職員を対象とした研修事業のなかで、川崎図書館の特色ある資料とサービスについて当館職員が担当し、研修を実施した。(p.40 事業統計第 19 表、p.36 事業統計第 12 表、p.21 (5) ア(オ) 職員の研究と発信 参照)

(イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

県外の公共図書館に 138 冊を貸し出し、また 22 冊を借り受けた。科学技術・工学系の専門書や社史など当館の特色ある資料が北海道から鹿児島まで、広く利用された。(p.36 事業統計第 12 表、p.40 第 19 表 参照)

(ウ) 県立高校、県内大学図書館との連携、協力の推進

「県立の図書館と県立高等学校との連携・協力事業」を利用する県立高等学校への資料提供やレファレンスサービスに努めたが、貸出冊数は 58 冊と前年比 76.2%減であった。なお、県立図書館が企画する高等学校図書館職員を対象とした研修事業については当館の分担を無しとした。

県内大学図書館には県立図書館協力車により、71 冊貸し出したが、前年度比 34.9%減となった。(p.40 事業統計第 19 表 参照)

イ 関係団体等業務

(ア) 神奈川県資料室研究会の事務局運営、連絡調整

総会、理事会(6回)、月例会(10回(例年11回))、野庭収蔵庫(デポジット・ライブラリー)の視察と意見交換会を開催した。平成29年11月、横浜で開催された「第19回図書館総合展」には、ブース出展とフォーラム開催で参加した。刊行物は、「神資研ニュース」年9回(例年10回)、年報「神資研 第51号」を発行した。平成29年度末の会員数は、正会員87、賛助会員12、個人会員23、合計122会員であった。当館では、館長が会長を務め、理事1名(事業部長)、事務局を産業情報課が担当している。

(イ) 知財関係団体等との連絡調整

県産業振興課が主催する「知的財産関係機関連絡調整会議」が1回、一般社団法人神奈川県発明協会が主催する「神奈川県知財総合支援窓口事業に係る中小企業等支援機関連絡会議」が2回開催され、知的所有権センター支部として参加し、関係機関との情報交換等を行った。

(4) 広報・普及活動

ア 広報活動

(ア) 広報企画会議の運営

図書館活動の企画や広報について検討する広報企画会議を1回開催した。2階ホール前に講演会等の紹介パネルを作成・掲示し、他のイベント参加者へ

の広報に努めた。

(イ) **展示の実施**

当館所蔵資料の紹介と利用の促進を目的として2階展示コーナーでミニ展示を1回開催した。(p.24 8 平成29年度 講座等実施状況 参照)

(ウ) **図書館実習生等の受入、見学者への対応**

a 図書館実習

例年、大学で図書館・情報学を受講している学生等の図書館現場での実習のため実習生を受け入れているが、平成29年度は受入れを行わなかった。

b インターンシップ

例年、県の事業として、インターンシップ生を受け入れているが、平成29年度は受入れを行わなかった。

c 体験学習等

学校からの依頼を受け、体験学習等の生徒を受入れた。

学 校 名	受 入 期 間	人 数
川崎市立川崎中学校	6月13日	1名
川崎市立田島中学校	7月11日	2名
川崎市立川崎高等学校附属 中学校	7月25日	2名
川崎市立渡田中学校	9月13日	2名
川崎市立富士見中学校 (地域フィールドワーク (総合的な学習の時間)に おける学習活動)	9月20日	7名
川崎市立鶴見総合高等学校 (インタビュー)	11月10日	1名
計		15名

d ジョブシャドウイング

例年、学校からの依頼により、ジョブシャドウイング生を受入れているが、平成29年度は受入れを行わなかった。

e 社会体験研修

例年、県立高校の教員の研修を受け入れているが、平成29年度は受入れを行わなかった。

f 見学者の状況

平成29年度は合計で13件、59名の見学者を受け入れた。

特徴ある当館の資料やサービスについて関心がある、幅広い見学者が訪れた。移転前の図書館を見学しておきたいという目的が多かったようである。

(エ) **ホームページの運営**

ホームページに展示や講演会のイベントの案内や報告、司書の出番等に34件の情報を掲載し広報に努めた。

イ **講座等開催事業** (p.24 8 平成29年度 講座等実施状況 参照)

(ア) 展示関連イベントの開催

例年、ミニ展示開催時期にテーマに関連した講演会を開催するが、平成 29 年度は開催しなかった。

(イ) サイエンスカフェの開催

科学者などの専門家と県民が気軽に語り合う「サイエンスカフェ」を、理化学研究所との共催で1回開催した。

(ウ) 各種イベントの開催

a 文字・活字文化の日記念講演会

「文字・活字文化振興法」により制定された「文字・活字文化の日（10月27日）」を記念して、毎年講演会を開催しているが、平成 29 年度は開催しなかった。

b ビジネス支援トーク

ビジネス支援サービスの一環として、ビジネスパーソンに向けたトークイベントを1回開催した。

c やさしい科学コーナー関連講座

小学生向けの科学実験教室を「蔵前理科教室 ふしぎ不思議（くらりか）」の協力を得て、1回開催した。

d 資料の調べ方講座

利用者を対象に当館職員を講師として文献や情報の調べ方のノウハウ等について分かりやすく解説する講座を1回、J-PlatPat の検索について開催した。

e 図書館探検ツアー

図書館のバックヤードの業務や施設を紹介する図書館探検ツアーを1回開催した。探検ツアー終了後に短い時間ではあるが感想やご意見を聞く時間を設けている。

ウ 刊行物の刊行

(ア) 館報「科学 EYES」の刊行

当館の館報として所蔵資料の特性を活かした関連あるテーマで特集を組んで刊行する「科学 EYES」を1回発行した。

論文とあわせ特集テーマに関連した当館所蔵の図書および雑誌記事を掲載した。

(イ) その他定期刊行物の発行

当館の事業等の報告をまとめた「平成 29 年度要覧」を刊行した。

その他として情報誌「SiL-科学と産業の情報ライブラリーニュース」を1回、「やさしい科学しんぶん」を1回、社史室の広報誌「社楽」を6回刊行した。

刊行物一覧

名称	規格	ページ数	部数	刊行年月
平成 29 年度要覧	A4	44	30	H29. 6 月
館報「科学 EYES」 第 59 巻 1 号 「科学の普及を考える」	A5	29	900	H29. 10 月
SiL 科学と産業の情報ライブラリーニュース	A4	4	2,000	H29. 9 月

やさしい科学しんぶん No. 71 「宇宙探査」	A4	4	500	H29. 8 月
社楽(社史室情報誌) Vol. 68 「ダイキン工業の外国版」 Vol. 69 「社史の書名に頻出する言葉」 Vol. 70 「日本フィルコン社史編纂室を取材」 Vol. 71 「肉まん、あれこれ」 Vol. 72 「社史フェア 2017、コメント発表」 Vol. 73 「愛媛産の社史もある」	A4	各 2	各 500	H29. 4 月 H29. 4 月 H29. 5 月 H29. 7 月 H29. 8 月 H29. 9 月

(5) 図書館運営の条件整備

ア 運営状況の点検・評価

(ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営

館長が有識者からアドバイスを受けることを目的として、県立図書館が企画・実施している。うち1回は当館を会場として開催しているが、平成29年度は2回とも県立図書館を会場とした。職員の研修としても活かされている。

開催日	アドバイザー	テーマ
1月26日(金) 14:00~16:00	植村 八潮氏 専修大学 文学部教授	「電子図書館の現状と読書環境の変化」
2月22日(木) 14:00~16:00	大谷 康晴氏 日本女子大学 文学部准教授	「可視化される資料選択」

※県立図書館との共催事業として実施。

(イ) 活動評価の実施、公表

図書館活動について計画→実施→評価→見直しのサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として、毎年目標数値を掲げ、活動評価を行っている。平成29年度については6つの基本指標のうち、「新規寄贈資料数」「利用者向けイベント等の参加者数」「ホームページコンテンツの新規作成件数」「メディア掲載件数」の4項目は「評価A」、「データベース利用者数」は「評価B」、「テーマによる資料展示回数」は「評価C」であった。その結果は図書館HPにて公開している。

(p. 28 9 平成29年度 県立川崎図書館の活動評価 参照)

(ウ) 利用調査の実施

利用実態を把握し図書館運営の参考にするため、例年、県立図書館と共同で実施している利用者アンケートは、平成29年度は実施していない。

(エ) 職員の研修

例年、第2木曜日の館内整理日に職員向けの研修会「専門家に資料を学ぶ」を1回開催しているが、平成29年度は開催しなかった。

その他、国立国会図書館、神奈川県資料室研究会、専門図書館協議会等が主催する研修会に参加して研鑽に努めた。

新採用職員に対する研修は、県立図書館と共同で計画的に行った。

(オ) 職員の研究と発信

県立図書館が企画する市町村図書館等職員を対象とした研修事業で当館職員が講師を担当した。県立の図書館と県立高等学校による連携・協力事業にかかる研修事業については、平成 29 年度は講師を担当しなかった。

また他の図書館関係団体等から依頼を受け、研修講師を務めた。

県立図書館主催

月 日	研修名	テーマ等	講 師
6 月 21 日(水)	市町村図書館等職員 基礎研修（県立図書館）	「県立川崎図書館の機能と役割」	産業情報課 主査 菅井 紀子

他団体主催

月 日	派遣先	テーマ等	講 師
6 月 27 日(火)	川崎区企業市民交流事業推進委員会（川崎市立渡田中学校）	川崎区企業市民による中学校出前授業	科学情報課 司書 松本 ひかり 産業情報課 司書 生田 春菜
9 月 15 日(金)	三重県図書館協会（三重県総合文化センター）	「図書館職員基礎講座」（レファレンス）	科学情報課 副主幹 高田 高史
11 月 8 日(水)	愛知図書館協会（豊田市中心図書館）	愛知図書館協会研修 「コレクションを活かす・魅せる」	科学情報課 副主幹 高田 高史
12 月 21 日(木)	図書館地区別研修（九州・沖縄地区）（北九州市立生涯学習総合センター）	「レファレンスのアイデアと組み立て方」	科学情報課 副主幹 高田 高史
1 月 21 日(日)	世田谷区立中央図書館（烏山区民センター）	図書館活用講座（中級編）	科学情報課 副主幹 高田 高史

執筆

雑誌名・巻号・発行年月	テーマ等	執筆者
専門図書館 No. 283（2017. 5）	私の仕事、わたしの一日	科学情報課 司書 松本 ひかり

イ 施設の整備

(ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備

利用者に快適な施設環境を提供するため、空調機関係設備や消防設備の修繕等を行った。

(イ) 環境マネジメントシステムの推進

環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守するとともに、ガス・電気などの省エネルギーや焼却ゴミの削減等に取り組んだ。

ウ 移転の概要

(ア) 移転作業等の経過

- 平成 29 年 5 月 31 日 図書館移転業務に伴う技術支援業務委託契約を締結
- 10 月 1 日 移転準備のため一部サービスを休止(一部開館)
- 同 かながわサイエンスパーク (KSP) の西棟(図書館)及び
R&D 棟(事務室・閉架書架)の賃借開始
- 10 月 3 日 賃借エリアの内装及び設備の仕様変更工事開始(～30 年
1 月 31 日)
- 11 月 23 日 外部書庫(相模原書庫)借上げ契約締結(5 年間)
- 11 月 27 日 書架(西棟・R&D 棟)設置工事開始(～30 年 2 月 14 日)
- 12 月 4 日 IC タグ貼付作業(～30 年 1 月 24 日)
- 12 月 28 日 図書館用案内サイン製作業務開始(設置完了 30 年 3 月 22 日)
- 平成 30 年 1 月 19 日 図書館用メイン家具発注(納品完了 30 年 3 月 19 日)
- 1 月 22 日 KSP への図書資料搬送・配架(～3 月 2 日)
- 3 月 5 日 外部書庫への図書資料搬送・入庫(～3 月 30 日)
- 3 月 22 日 KSP への事務用什器類搬送(～3 月 23 日)
- 3 月 26 日 KL-NET 機器の移設・設定作業(～3 月 27 日)
- 3 月 28 日 セキュリティーゲートの設置
- 3 月 1 日 その他個別工事实施(放送設備・監視カメラ設置工事等)
(～3 月 30 日)

(イ) 移転を機に、移管・譲渡した図書資料(他図書館で活用)

- 県立図書館(管理換) 4,339 冊 [図書 2,096 冊、雑誌等 2,243 冊相当]
- 川崎市立図書館(無償譲渡) 485 冊 [雑誌等 485 冊]
- 県内市町村立図書館(無償譲渡) 531 冊 [図書 455 冊、雑誌 76 冊]
- 合計 5,355 冊(雑誌等を含む)

8 平成 29 年度 講座等実施状況

(1) 展 示

ア ミニ展示

テーマ	内 容	開催期間
「川崎図書館のあゆみ」	昭和 33 年の開館から 59 年目を迎えた川崎図書館や館周辺のこれまでのあゆみや思い出を、写真や刊行物、地図、ゆかりの品などによって振り返った。	5 月 12 日 ～ 9 月 30 日

イ ポピュラーサイエンスコーナー展示

テーマ	展示期間
ブルーボックス 2000 番突破！	4 月 14 日～7 月 16 日
動物園と水族館	7 月 18 日～9 月 24 日
スポーツの秋・味覚の秋を科学する	9 月 24 日～10 月 6 日

ウ サイエンス・ナウ (Science Now!) コーナー展示

テーマ	展示期間
猿橋賞	4 月 26 日～6 月 7 日
アマミトゲネズミ iPS 細胞	5 月 19 日～6 月 9 日
メガマウス	6 月 9 日～6 月 30 日
みちびき 2 号	6 月 9 日～6 月 28 日
強毒「ヒアリ」神戸港に 100 匹発見	6 月 30 日～9 月 10 日
上野のパンダ 待望の赤ちゃん誕生	6 月 28 日～10 月 6 日
キャベツ育ちのムラサキウニ	7 月 2 日～10 月 6 日
未来技術遺産 2017 年度登録対象決定！	9 月 10 日～10 月 6 日
上野のパンダ 命名 香香	9 月 26 日～11 月 30 日
2017 年ノーベル賞	10 月 6 日～11 月 30 日

エ アプローチ展示

テーマ	展示期間
4/19 地図の日	4 月 14 日～5 月 10 日
空港	5 月 12 日～6 月 7 日
気象記念日	6 月 9 日～7 月 12 日
くらげ	7 月 14 日～8 月 9 日
東京タワーと塔	8 月 11 日～9 月 13 日
インスタント食品	9 月 15 日～9 月 30 日

オ ビジネス本レコメンド展示

テーマ	期間
新年度スタート！ 心新たに自分磨き！	4 月 14 日～5 月 10 日

お疲れがたまる季節です 気分転換してみませんか	5月12日～6月7日
ビジネス文書作成の基本 メール・企画書・報告書 etc.	6月9日～7月12日
少しの意識でここまで変わる 話し方に関する本	7月14日～8月9日
この先、起業をお考えのみなさまへ 「起業」に関する本	8月11日～9月13日
売れるには秘密がある 販売戦略と売れるモノ	9月15日～9月30日

カ やさしい科学コーナー展示

テーマ	展示期間
はかる・くらべる・単位	4月14日～5月10日
Go!Go!乗り物	5月12日～6月7日
わたしたちと水	6月9日～7月12日
ともに生きる バリアフリー・ユニバーサルデザイン	7月14日～8月9日
絶滅危惧種 知っていますか?	8月11日～9月13日
『科学』へのアプローチ	9月15日～9月30日

キ 社史の窓辺展示

テーマ	展示期間
社史フェア 2017 ダイジェスト	7月14日～9月24日
空港の社史	9月24日～11月30日

ク 社史フェア

開催日時	テーマ等	人数
6月21日(水) 13:00～17:00	社史フェア 2017 2016年刊行の社史、248点の社史をコメント付きで 展示 会場：2階ホール	34名
6月22日(木) 10:00～17:00		75名
6月23日(金) 10:00～17:00		73名
6月24日(土) 10:00～17:00		44名
計		226名

(2) 講演会等

ア 社史ができるまで講演会

開催日時	テーマ等	参加人数
7月19日(水) 14:30～16:00	『NISHIYAMA100』ができるまで 講師：内田 康之 氏 (株式会社ニシヤマ営業企画部部長/ 社史編纂委員代表)	50名
9月27日(水) 14:30～16:00	『日本フィルコン 100周年記念誌』ができるまで 講師：青柳 右文 氏 (日本フィルコン株式会社/社史編纂室)	42名

計	92名
---	-----

イ サイエンスカフェ

開催日時	テーマ等	参加人数
6月11日(日) 14:00～16:00	(第48回)「老化と筋萎縮について：冬眠の遺伝学研究と宇宙生物学はどのように役立つのか？」 講師：オレグ グセフ(Oleg Gusev)博士(理化学研究所 イノベーション推進センター 理研-KFU 応用ゲノム特別ユニット ユニットリーダー)	40名
計		40名

ウ ビジネス支援トーク

開催日時	テーマ等	参加人数
7月29日(土) 14:00～16:00	地域のたまり場作りを学ぶ ～地域コミュニティ再構築事業～ 講師：為崎 緑 氏(コーディネータ役) 齊藤 保 氏(株式会社 イータウン 代表) 鈴木 智香子 氏 (NPO法人 街カフェ大倉山ミエル 代表)	22名
計		22名

エ やさしい科学コーナー関連講座

開催日時	テーマ等	参加人数
8月5日(土) 第1回 10:30～12:00 第2回 14:00～15:30	夏休み科学実験教室 「ポンポン蒸気船を作ってはしらせよう！」 講師：蔵前理科教室 ふしぎ不思議(くらりか) 第1回 高橋 諄吉 氏 第2回 小林 正延 氏	第1回 59名 第2回 50名
計		109名

オ 資料の調べ方講座

開催日時	テーマ等	参加人数
9月6日(水) 14:00～15:30	資料の調べ方講座「特許情報データベース J-PlatPat って何？」 講師：今井 健 主任主事(産業情報課)	4名
計		4名

カ 図書館探検ツアー

開催日時	参加人数
8月23日(水) 13:30～15:30	8名

キ かわさき知的財産スクール

開催日時	テーマ等	参加人数
6月15日(木) 14:00～16:00	「下町ロケット」にみる中小企業の特許戦略と事業競争力のリンク 講師：鮫島 正洋 氏（内田・鮫島法律事務所）	後援のため なし
6月22日(木) 14:00～16:00	業務に必ず役立つ知的財産の基礎知識 講師：高橋 光一 氏（（公財）川崎市産業振興財団 知的財産コーディネータ）	
6月29日(木) 14:00～17:00	特許明細書の読み方・書き方 講師：橘 和之 氏（一燈国際特許事務所）	
7月6日(木) 14:00～16:00	特許調査の重要性 “検索” サービスの解説 講師：横田 健一郎 氏（双京知的財産事務所） 太田 洋子 氏（双京知的財産事務所）	
7月20日(木) 14:00～16:00	クラウドファンディングと知財対策 講師：緒方 禎浩 氏（緒方よしひろ特許事務所）	
8月3日(木) 14:00～16:00	モノづくり企業を活性化する4つの秘訣 ～ネジザウルス GT の開発から得られた「MPDP」～ 講師：高崎 充弘 氏（株式会社エンジニア 代表取締役社長）	
計		

ク 戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー

開催日時	テーマ等	参加人数
9月13日(水) 13:30～16:30	特許権侵害時の対応実務 講師：富岡 康充 氏（有限会社オフィス富岡代表取締役社長）	51名

ケ 図書館で学ぶ知的財産講座

開催日時	テーマ等	参加人数
9月8日(金) 14:00～16:00	知的財産権紛争の初動対応 講師：引地 麻由子 氏（神奈川県弁護士会）	17名
9月15日(金) 14:00～16:00	特許侵害訴訟となった後の実務 講師：鈴木 一徳 氏（神奈川県弁護士会／日本弁理士会関東支部）	25名
9月20日(水) 14:00～16:00	独禁法と知的財産権 講師：中道 徹 氏（神奈川県弁護士会）	21名
9月29日(金) 14:00～16:00	特許の落とし穴-はたして、特許出願は本当にした方がよいのか- 講師：北来 亘 氏（日本弁理士会関東支部）	19名
計		82名

9 平成29年度 県立川崎図書館の活動評価

神奈川県立川崎図書館は、図書館活動について計画→実施→評価→見直しのサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として活動評価を行っております。

平成29年度は、前年度に引き続き、図書館サービスの質的向上を図るため、活動の目標として、それぞれ達成すべき数値目標を設定し、全館をあげて目標達成に向けて事業展開に取り組んでまいりました。

このたび、平成29年度の活動実績を踏まえて、活動評価をまとめましたので、公表いたします。

活動評価の概要

平成29年度の活動評価としては、6つの基本指標のうち、「新規寄贈資料数」、「利用者向けイベント等の参加者数」、「ホームページコンテンツの新規作成件数」と「メディア掲載件数」の4項目は「評価A」、「データベース利用者数」は「評価B」、「テーマによる資料展示回数」は「評価C」となりました。

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
① 新規寄贈資料数	450点	505点	112.2%	A
② データベース利用者数	300人	273人	91.0%	B
③ テーマによる資料展示回数	60回	39回	65.0%	C
④ 利用者向けイベント等の参加者数	650人	658人	101.2%	A
⑤ ホームページコンテンツの新規作成件数	30件	34件	113.3%	A
⑥ メディア掲載件数	40件	41件	102.5%	A

※評価は、概括的にA、B、C、Dの4段階評価とし、各レベルを下記のとおりとしました。原則として、数値目標との比較で判断しましたが、各目標の達成に向けた取組内容や標準的な活動レベルとの比較を加味しました。

評価A：数値目標を達成し、高いレベルで活動が展開されている

評価B：数値目標をほぼ達成し、やや高いレベルでの活動が展開されている

評価C：数値目標を達成していないが、標準的なレベルでの活動は展開されている

評価D：数値目標を達成できず、標準的なレベルにも達していない

基本指標① 新規寄贈資料数

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
① 新規寄贈資料数	450点	505点	112.2%	A

[定義]

新規資料寄贈数とは、新たに企業等から寄贈を受けた「社史」および「技術報告書」等雑誌の点数。

[評価の内容]

●目標達成率 112.2%

- ・ 新規資料として、社史500点、逐次刊行物5タイトル、合計505点を受け入れることができました。目標数値を超えて、目標達成率112.2%となりましたので「評価A」としました。
- ・ 社史は近年に刊行したものだけでなく、刊行年度の古いものも積極的に寄贈を依頼し、ご寄贈いただくことができました。

[今後の改善点]

- ・ 多くが非売品で入手の難しい社史については、相手方に当館の特色を理解していただいた上で、ご寄贈につながるよう努め、社史コレクションをさらに充実させていきます。

基本指標② データベース利用者数

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
② データベース利用者数	300人	273人	91.0%	B

[定義]

データベース利用者数とは、科学技術文献検索のための「JDreamⅢ」、新聞記事検索のための「日経テレコン21」、特許検索のための「JP-NET」等、当館の契約しているデータベースを利用した利用者人数の総数。

[評価の内容]

●目標達成率 91.0%にとどまる

- ・ データベース利用人数は、提供しているデータベースの一部を半年契約としたため、数値目標の目標達成率91.0%と目標を達成できませんでしたので「評価B」としました。
- ・ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスに関しては、4月から11月までの提供にもかかわらず、前年度比105%程度の増加となりました。

[今後の改善点]

- ・ 新たに導入する電子ジャーナルや外部データベースを積極的にPRし、利用者の拡大に努めます。
- ・ 利用者対象に「資料の調べ方講座」を開催するなど、電子ジャーナルや文献検索データベースの活用と普及に努めます。
- ・ 「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の広報に努め、さらなる活用と普及に努めます。

基本指標③ テーマによる資料展示回数

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
③ テーマによる資料展示回数	60回	39回	65.0%	C

[定義]

2階ミニ展示をはじめ、1階ビジネス支援室や3階科学技術室で、利用につなげる目的でテーマによる展示を行った回数。

[評価の内容]

●目標達成率 65.0%

- ・ テーマによる資料展示回数は、目標数値の目標達成率65.0%となり数値目標を達成できませんでしたので、「評価C」としました。
- ・ 平成29年度は、移転作業に注力したため、予定した展示の企画・実施ができませんでした。

[今後の改善点]

- ・ これからもテーマに基づいて図書館が主体的に編集・加工した「コレクション構築展示」として、利用者の価値創造に役立つ「知の編集」を行い、発信していきます。
- ・ 科学と産業技術分野に関する社会的動向に注目し、さらに魅力的な展示を企画・実行していきます。

基本指標④ 利用者向けイベント等の参加者数

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
④ 利用者向けイベント等の参加者数	650人	658人	101.2%	A

[定義]

講座・講演会やサイエンスカフェ、ビジネス相談等の参加者の人数。

[評価の内容]

●目標達成率 101.2%

- ・ 利用者向けイベント等の参加者数は、数値目標の目標達成率101.2%となりましたので「評価A」

としました。

- ・ 「社史フェア」や「社史ができるまで」講演会への参加者を多数得ることができました。特に、「社史ができるまで」講演会は毎回定員をはるかに超える応募者が集まる人気イベントになりました。

[今後の改善点]

- ・ 利用者のニーズを先取りしたタイムリーで魅力のある講演会などを開催するとともに、開催にあたっては、より多くの方に参加いただけるよう、様々な広報媒体を活用して積極的な情報発信に努めます。
- ・ 「子ども科学実験室」における「蔵前理科教室 ふしぎ不思議（くらりか）」、「発明相談」における「神奈川県発明協会」、「創業・経営相談」における「けいしん神奈川」等、長年協力を得ている関係団体と連携していくほか、さらに、「日本弁理士会関東支部神奈川委員会」と連携した「知的財産相談」や「NPO ブルーアース」と連携した「大人の科学教室」を新たに開催するなど、多彩な講習会や相談を行っていきます。

基本指標⑤ ホームページコンテンツの新規作成件数

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
⑤ ホームページコンテンツの新規作成件数	30件	34件	113.3%	A

[定義]

ブログ風記事「司書の出番」等、ホームページコンテンツの新規作成件数。

[評価の内容]

●目標達成率 113.3%

- ・ ホームページコンテンツの新規作成件数は、数値目標の目標達成率 113.3%となりましたので「評価A」としました。
- ・ 国立国会図書館レファレンス協同データベースへの当館のレファレンス事例の提供を前年度並みに行いました。

[今後の改善点]

- ・ 効果的な広報媒体としてだけでなく、図書館ホームページを最大限に活用し、当館の所蔵資料の活用に役立つコンテンツの充実に努めます。

基本指標⑥ メディア掲載件数

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
⑥ メディア掲載件数	40 件	41 件	102.5%	A

[定義]

当館の活動・取組みが、新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数。

[評価の内容]

●目標達成率 102.5%

- ・ メディア掲載件数は 41 件と、数値目標を超える各種メディアに取り上げていただくことができました。数値目標の目標達成率 102.5%と目標を達成しましたので「評価A」としました。
- ・ 社史関連の事業が、新聞等のメディアにとりあげられました。

[今後の改善点]

- ・ 魅力的なイベントを企画し、その情報を積極的に提供していきます。
- ・ 当館の認知度を高めることを常に意識して、積極的な情報発信を心がけていきます。

事業統計

第1表 部門別蔵書冊数

区 分	28年度末 冊 数	受 入						払 出	差 引 増 減	29年度 冊 数	分類別 比率(%)
		購 入	寄 贈	管 理 換	編 入	そ の 他	小 計				
0 総 記	15,220	50	7	0	0	0	57	79	-22	15,198	5.9%
1 哲 学	311	0	0	0	0	0	0	15	-15	296	0.1%
2 歴 史	6,528	8	2	0	0	0	10	796	-786	5,742	2.3%
3 社 会 科 学	14,582	17	17	0	0	0	34	372	-338	14,244	5.5%
4 自 然 科 学	52,896	136	60	0	0	1	197	252	-55	52,841	20.4%
5 技 術 ・ 工 学	114,660	371	365	0	0	3	739	314	425	115,085	44.5%
6 産 業	14,691	16	41	0	0	0	57	471	-414	14,277	5.5%
7 芸 術 ・ 美 術	332	0	0	0	0	0	0	19	-19	313	0.1%
8 言 語	534	0	0	0	0	0	0	31	-31	503	0.2%
9 文 学	2,596	0	0	0	0	0	0	8	-8	2,588	1.0%
社 史 等	18,515	5	500	0	0	0	505	5	500	19,015	7.3%
小 計	240,865	603	992	0	0	4	1,599	2,362	-763	240,102	92.8%
やさしい科学	12,746	12	17	0	0	1	30	1,142	-1,112	11,634	4.5%
規格・抄録	7,029	59	13	0	0	0	72	0	72	7,101	2.7%
合 計	260,640	674	1,022	0	0	5	1,701	3,504	-1,803	258,837	100.0%
(洋 書)	6,346	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(219)	(-219)	(6,127)	(2.4)
前年度増減数	—	922	1,162	0	0	3	2,087	246	1,841	—	—

※ 洋書は()に内数で記入

第2表 逐次刊行物保有状況

ア. 新 聞

28年度末タイトル数	受 入	払 出	増 減	29年度末タイトル数	う ち 継 続 収 集	
					購 入	寄 贈
48	0	10	-10	38	6	21

イ. 雑 誌

28年度末タイトル数	受 入	払 出	増 減	29年度末タイトル数	う ち 継 続 収 集		
					購 入	寄贈(会費負担)	寄 贈
8,699	5	41	-36	8,663	398	86	1,533
(2,174)	(0)	(0)	(0)	(2,174)	(2)	(0)	(92)

※ 洋雑誌は()に内数で記入

第3表 CD-ROM保有状況

区 分	28年度末数	受 入	払 出	29年度末数
規 格 ・ 特 許 関 連	36	0	0	36
新 聞	1	0	0	1
科学技術文献 速 報	12	0	0	12
そ の 他	0	0	0	0
計	49	0	0	49

第4表 視聴覚資料保有状況

ア. 個人貸出用

区分	28年度末数	受 入					計	払出	29年度末数
		購 入	寄 贈	管 理 換	そ の 他				
資料 ビデオ・DVD	1,272	0	0	0	0	0	0	0	1,272

イ. 団体貸出用

区分	28年度末数	受 入					計	払出	29年度末数
		購 入	寄 贈	管 理 換	そ の 他				
資料 ビデオテープ	242	0	0	0	0	0	0	1	241
	D V D	76	0	0	0	0	0	0	76
	合計	318	0	0	0	0	0	1	317

第5表 開館日数・入館者数

月 別	29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	月	合計
区 分	4月									1月				
開館日数	19	25	25	26	26	26	26	25	0	0	0	0	0	198
入館者数	8,403	10,602	11,713	14,643	15,672	13,740	6,568	6,669	0	0	0	0	0	88,010
1日平均	442.3	424.1	468.5	563.2	602.8	528.5	252.6	266.8	0	0	0	0	0	444.5
内 訳	科学技術室	3,604	4,573	5,180	6,990	7,683	6,300	6,089	6,054	0	0	0	0	46,473
	社史室	227	235	338	420	373	655	479	615	0	0	0	0	3,342
	ビジネス支援室	4,572	5,794	6,195	7,233	7,616	6,785	0	0	0	0	0	0	38,195
前年度入館者数	8,562	12,225	13,587	15,250	15,363	13,471	12,290	12,125	10,093	11,731	11,933	12,256	148,886	
前年度1日平均	450.6	489.0	543.5	564.8	614.5	518.1	472.7	485.0	438.8	510.0	518.8	453.9	506.4	

第6表 レファレンス件数

月 別	29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	月	合計	比率
区 分	4月									1月					(%)
質問件数	543	617	717	764	636	697	519	632	0	0	0	0	0	5,125	100%
1日平均	28.6	24.7	28.7	29.4	24.5	26.8	20.0	25.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.9	—
内 訳	自然科学	42	42	49	58	42	50	24	35	0	0	0	0	342	6.7%
	工学・産業	169	150	164	186	166	151	107	120	0	0	0	0	1,213	23.7%
	社会・人文科学	23	52	50	54	71	50	30	35	0	0	0	0	365	7.1%
	社史	48	40	95	65	51	51	33	58	0	0	0	0	441	8.6%
	調べ方案内	261	331	358	398	305	392	312	372	0	0	0	0	2,729	53.2%
	ビジネス	0	2	1	3	1	3	13	12	0	0	0	0	35	0.7%
内 訳	口頭	441	532	575	592	507	587	404	518	0	0	0	0	4,156	81.1%
	電話	80	63	115	149	113	92	93	92	0	0	0	0	797	15.5%
	文書	4	3	5	0	0	9	4	9	0	0	0	0	34	0.7%
	メール	18	19	22	23	16	9	18	13	0	0	0	0	138	2.7%
前年度件数	494	561	819	755	764	814	646	706	642	647	604	683	8,135	—	
前年度1日平均	26.0	22.4	32.8	28.0	30.6	31.3	24.8	28.2	27.9	28.1	26.3	25.3	—		

協カレファレンス件数

	29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	月	合計
	4月									1月				
質問件数	5	4	5	3	7	7	3	2	0	0	0	0	0	36
前年度件数	4	5	9	6	4	3	9	10	3	12	7	1	1	73

第7表 書庫内資料利用数

区 分	月 別	29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総	数	5,856	4,472	7,976	4,723	4,196	6,132	3,836	5,379	27	0	0	0	42,597
1	日 平 均	308.2	178.9	319.0	181.7	161.4	235.8	147.5	215.2	0.0	0.0	0.0	0.0	215.1
内	図 書	360	406	531	576	387	473	403	648	0	0	0	0	3,784
	雑 誌	5,408	3,958	7,320	4,027	3,705	5,563	3,362	4,684	27	0	0	0	38,054
	(洋 雑 誌)	(84)	(23)	(24)	(66)	(28)	(106)	(26)	(69)	(13)	(0)	(0)	(0)	(439)
	新 聞	88	106	124	120	91	94	45	45	0	0	0	0	713
訳	やさしい科学	0	2	1	0	13	2	26	2	0	0	0	0	46
前	年 度 総 数	4,771	5,445	4,378	4,502	7,557	5,144	5,142	5,230	7,607	4,378	4,756	6,905	65,815

※ 洋雑誌は()に内数で記入

第8表 データベース利用数

区 分	月 別	29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
日 経 テ レ コ ン	21	4	5	3	6	0	2	0	0	0	0	0	0	20
J D r e a m Ⅲ (文 速 W e b 含 む)		12	7	12	13	11	9	9	11	0	0	0	0	84
C i N i i		7	7	6	3	2	4	4	3	0	0	0	0	36
国 会 デ ジ タ ル		3	5	11	4	5	3	6	2	0	0	0	0	39
計		26	24	32	26	18	18	19	16	0	0	0	0	179
前	年 度	28	37	26	37	33	33	32	28	30	30	35	31	380

第9表 特許データベース利用数

区 分	月 別	29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
JP - NET	利 用 人 数	10	11	5	15	8	18	0	0	0	0	0	0	67
	複 写 枚 数	424	230	344	365	9	1,001	0	0	0	0	0	0	2,373
イ ン タ ー ネ ッ ト (IPDL 等)	利 用 人 数	5	1	3	1	0	6	6	5	0	0	0	0	27
	複 写 枚 数	240	0	35	191	0	67	218	599	0	0	0	0	1,350
計	利 用 人 数	15	12	8	16	8	24	6	5	0	0	0	0	94
	複 写 枚 数	664	230	379	556	9	1,068	218	599	0	0	0	0	3,723
前 年 度	利 用 人 数	9	13	12	19	22	14	12	14	4	11	17	10	157
	複 写 枚 数	383	834	751	531	630	516	753	1,864	91	1,124	339	493	8,309

第10表 個人貸出登録者数

両館の登録者数

区 分	28年 度末	登録削除 数	29年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年 1月	2月	3月	合 計	29年 度末
登録者数	23,775	4,045	266	320	339	395	336	292	193	215	172	210	150	164	3,052	22,782

当館の登録者数

区 分	28年 度末	登録削除 数	29年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年 1月	2月	3月	合 計	29年 度末
登録者数	7,925	1,537	87	107	110	143	106	98	12	5	0	0	0	0	668	7,056
内一般	7,769	1,489	85	102	109	141	101	97	12	5	0	0	0	0	652	6,932
訳児童	156	48	2	5	1	2	5	1	0	0	0	0	0	0	16	124

※削除数には、年度初めに削除した団体登録16件分が含まれる。

県立図書館登録者数

区 分	28年 度末	登録削除 数	29年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年 1月	2月	3月	合 計	29年 度末
登録者数	15,850	2,508	179	213	229	252	230	194	181	210	172	210	150	164	2,384	15,726
(横浜西口カウンター登録数)内数			(28)	(20)	(17)	(21)	(10)	(22)	(15)	(22)	(8)	(14)	(10)	(20)	(207)	(1,078)

第11表 個人貸出冊数

区 分	月 別	29 年												合 計	分類別 比率 (%)	前年度 貸出冊 数
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	30 年 1 月	2 月	3 月			
貸 出 冊 数		2,673	2,746	2,517	3,002	2,572	3,132	128	25	0	0	0	0	16,795	100%	34,694
1 日 平 均		140.7	109.8	100.7	115.5	98.9	120.5	4.9	1.0	0	0	0	0	84.8	—	118.0
内 部 訳 別	一 般 図 書	2,408	2,524	2,239	2,610	2,237	2,790	126	25	0	0	0	0	14,959	89.0%	30,497
	0 総 記	442	439	400	417	361	472	16	1	0	0	0	0	2,548	15.2%	4,524
	1 哲 学	37	42	29	49	23	40	2	6	0	0	0	0	228	1.3%	544
	2 歴 史	43	58	61	89	100	99	14	4	0	0	0	0	468	2.8%	1,054
	3 社 会 学 科	148	155	165	172	170	187	24	7	0	0	0	0	1,028	6.1%	2,202
	4 自 然 学 科	527	572	474	614	512	664	13	2	0	0	0	0	3,378	20.1%	7,207
	5 技 術・工 学	990	950	879	984	858	1,014	31	0	0	0	0	0	5,706	34.0%	11,716
	6 産 業	141	220	144	182	119	214	9	0	0	0	0	0	1,029	6.1%	2,040
	7 芸 術・美 術	39	41	52	32	25	43	5	1	0	0	0	0	238	1.4%	495
	8 言 語	4	5	4	7	19	6	3	2	0	0	0	0	50	0.3%	126
9 文 学	37	42	31	64	50	51	9	2	0	0	0	0	286	1.7%	589	
社 史 等	149	137	168	225	172	250	2	0	0	0	0	0	1,103	6.6%	2,508	
やさしい科学	116	85	110	167	163	92	0	0	0	0	0	0	733	4.4%	1,689	
前年度貸出冊数		2,538	3,184	3,075	3,517	2,903	2,653	2,961	2,813	2,685	3,017	2,583	2,765	34,694	—	—
前年度1日平均		133.6	127.4	123.0	130.3	116.1	102.0	113.9	112.5	116.7	131.2	112.3	102.4	118.0	—	—

第12表 リクエスト・サービス

区 分	月 別	29 年												合 計	比率(%)
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	30 年 1 月	2 月	3 月		
総 数		469	582	632	620	555	742	117	35	0	0	0	0	3,752	100%
内 野 訳 別	自 然 学 科	64	82	69	79	55	79	5	11	0	0	0	0	444	11.8%
	工 学・産 業	130	137	174	158	146	223	25	3	0	0	0	0	996	26.5%
	社 会・人 文 学 科	265	345	376	368	340	400	86	21	0	0	0	0	2,201	58.7%
	社 史 等	10	18	13	15	14	40	1	0	0	0	0	0	111	3.0%
内 処 理 法 訳 別	返 却 待	146	167	216	188	167	275	22	9	0	0	0	0	1,190	31.7%
	購 入	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1%
	他 館 から 借 受	286	365	352	381	341	431	94	13	0	0	0	0	2,263	60.3%
	(県 立)	(263)	(292)	(279)	(322)	(282)	(362)	(76)	(11)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,887)	(50.3%)
	(市 町 村)	(17)	(56)	(71)	(49)	(53)	(54)	(18)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(320)	(8.5%)
	(県内機関その他)	(4)	(12)	(2)	(7)	(3)	(6)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(34)	(0.9%)
	(県 外)	(2)	(5)	(0)	(3)	(3)	(9)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(22)	(0.6%)
取 消 等	37	50	64	50	47	36	1	13	0	0	0	0	298	7.9%	
前 年 度 総 数		498	662	640	727	700	694	604	719	629	606	489	695	7,663	—

※ () は内数

第13表 複写サービス

区 分	月 別	29 年												30 年	合 計	比 率 (%)
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月			
総 数	人 数	513	526	630	605	515	646	419	568	17	0	0	0	4,439	100%	
	枚 数	15,250	14,982	18,865	14,720	17,620	18,382	13,132	19,950	382	0	0	0	133,283	100%	
1 日 平 均	人 数	27.0	21.0	25.2	23.3	19.8	24.8	16.1	22.7	-	-	-	-	22.4	-	
	枚 数	802.6	599.3	754.6	566.2	677.7	707.0	505.1	798.0	-	-	-	-	673.1	-	
内 訳	コ イン 式 コ ピー	人 数	328	325	387	371	317	368	302	459	0	0	0	2,857	64.4%	
		枚 数	11,553	11,515	14,392	10,915	12,688	12,569	11,149	17,577	0	0	0	102,358	76.8%	
	デー タ ベー ス 等	人 数	127	141	156	165	139	220	42	42	0	0	0	1,032	23.2%	
		枚 数	2,912	2,578	3,071	2,980	4,009	5,076	1,267	1,548	0	0	0	23,441	17.6%	
	国 デ ジ タ ル 会 社	人 数	0	2	3	2	3	1	2	1	0	0	0	14	0.3%	
		枚 数	0	20	143	20	47	9	5	13	0	0	0	257	0.2%	
	郵 送	人 数	58	58	83	67	56	56	72	65	17	0	0	0	532	12.0%
		枚 数	785	869	1,206	805	876	682	704	806	382	0	0	0	7,115	5.3%
	ファクシミリ	人 数	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4	0.1%
		枚 数	0	0	53	0	0	46	7	6	0	0	0	0	112	0.1%
前 年 度 総 数	人 数	534	738	659	779	639	704	616	586	538	555	595	632	7,575	-	
	枚 数	13,235	17,916	15,372	16,776	16,015	16,073	18,975	17,703	14,375	17,009	18,519	16,537	198,505	-	

※ データベース等の数はオンライン、CD-ROM資料のプリンター出力による複写申込人数及び枚数

第14表 講習会・講座・講演会等

区 分	月 別	29 年												30 年	合 計
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
開 催 回 数		0	0	5	4	4	7	0	0	0	0	0	0	20	
参 加 人 数		0	0	266	72	117	179	0	0	0	0	0	0	634	
前 年 度	実 施 回 数	0	2	5	7	7	5	5	3	3	3	2	1	43	
	参 加 人 数	0	134	274	207	185	67	163	89	116	136	55	12	1,438	

第15表 ビジネス支援相談件数

(1) 発明相談

区分	月別	29年												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開催回数		1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	7
実施回数		1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	6
利用者数		2	4	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	12
相談件数		3	4	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14
内訳	特許・実用新案	1	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	9
	意匠・商標	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	分類・調査・制度他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年度開催数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
前年度実施回数		0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	10
前年度利用者数		0	1	0	2	1	0	1	1	1	2	1	3	13
前年度相談件数		0	1	0	4	2	0	1	1	1	3	2	3	18

※ 実施回数は開催回数のうち、実際に相談があった日数

(2) 創業・経営相談

創業・経営相談	月別	29年												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開催回数		2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	16
実施回数		0	2	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0	8
利用者数		0	3	2	0	1	4	2	0	0	0	0	0	12
相談件数		0	3	2	0	1	4	2	0	0	0	0	0	12
前年度開催数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
前年度実施回数		2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	8
前年度利用者数		3	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	3	13
前年度相談件数		4	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	3	14

第16表 視聴覚資料

(1) 個人貸出状況

区分	29年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	合計
ビジネス関連ビデオ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
科学技術ビデオ	4	12	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	22
県立図書館所蔵資料	210	232	287	264	307	397	44	7	0	0	0	0	1,748
計	216	244	290	264	308	399	44	7	0	0	0	0	1,772
前年度総数	310	330	270	347	191	238	234	271	233	308	256	310	3,298

(2) 団体貸出状況

区分	28年度末	期限切れ	29年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	年度合計	29年度末
登録者	210	113	12	19	18	12	8	7	3	0	0	0	0	0	79	176

区分	29年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		30年1月		2月		3月		合計			
	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数
ビデオ	25	14	32	13	53	20	55	26	23	3	36	13	18	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	242	100
DVD		58		49		89		98		53		82		34		0		0		0		0		0		0		463
上映回数	104		86		149		248		152		120		112		0		0		0		0		0		971			
参加人数	1,531		1,399		3,805		5,916		3,371		2,827		3,844		0		0		0		0		0		22,693			
ビデオテープ	40	34	34	10	48	11	32	12	18	5	28	13	32	21	28	9	21	3	18	7	21	8	23	9	343	142		
DVD		91		81		85		73		41		57		68		56		36		45		55		43		731		
前年度 上映回数	188		134		143		188		80		124		211		99		53		97		122		85		1,524			
参加人数	2,280		2,777		3,278		6,010		1,279		1,554		7,654		1,804		1,828		1,594		1,772		1,459		33,289			

第17表 ITコーナー利用数 (1階)

区分	29年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	合計
利用人数	317	412	380	433	455	497	0	0	0	0	0	0	2,494

第18表 インターネット情報検索コーナー利用数 (3階)

区分	29年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	合計
利用人数	67	85	80	93	78	106	0	0	0	0	0	0	509

第19表 他の図書館等への貸出状況

月 別		29年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	2月	3月	合計	
		4月									1月				
区 分		531	779	704	620	725	795	86	6	0	0	0	0	4,246	
関	公 共 図 書 館	247	350	294	327	346	345	47	0	0	0	0	0	1,956	
	内 訳	県 立 図 書 館	97	142	107	132	106	173	24	0	0	0	0	0	781
		市 町 村 立 図 書 館 等	133	185	162	170	213	151	23	0	0	0	0	0	1,037
		県 外 の 図 書 館	17	23	25	25	27	21	0	0	0	0	0	0	138
	横 浜 西 口 カ ウ ン タ ー	263	379	335	235	344	387	38	6	0	0	0	0	1,987	
	企 業 ラ イ ブ ラ リ ー 等	18	20	28	33	20	18	0	0	0	0	0	0	137	
	高 校 連 携	0	11	12	6	4	25	0	0	0	0	0	0	58	
	大 学	2	17	29	11	3	9	0	0	0	0	0	0	71	
	行 政 支 援	0	2	6	8	6	10	1	0	0	0	0	0	33	
	N A C S I S - I L L	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	4	
	前 年 度 貸 出 冊 数	777	876	818	713	689	815	799	790	698	715	708	791	9,189	

第20表 年度別蔵書冊数

	蔵書冊数	増減
昭和 35 年度	36,789	8,699
36	44,682	7,893
37	53,486	8,804
38	63,876	10,390
39	71,711	7,835
40	79,701	7,990
41	89,317	9,616
42	99,497	10,180
43	109,870	10,373
44	120,816	10,946
45	137,375	16,559
46	152,181	14,806
47	166,087	13,906
48	182,152	16,065
49	199,488	17,336
50	209,336	9,848
51	218,928	9,592
52	229,077	10,149
53	238,809	9,732
54	235,621	△ 3,188
55	232,394	△ 3,227
56	233,064	670
57	226,921	△ 6,143
58	228,885	1,964
59	228,108	△ 777
60	221,650	△ 6,458
61	220,327	△ 1,323
62	217,371	△ 2,956
63	215,189	△ 2,182
平成 元 年度	218,584	3,395
2	223,071	4,487
3	234,166	11,095
4	244,658	10,492
5	251,381	6,723
6	256,398	5,017
7	250,362	△ 6,036
8	242,713	△ 7,649
9	190,111	△ 52,602
10	191,949	1,838
11	195,731	3,782
12	201,259	5,528
13	206,840	5,581
14	211,853	5,013
15	217,546	5,693
16	223,151	5,605
17	224,615	1,464
18	231,386	6,771
19	233,312	1,926
20	236,900	3,588
21	241,823	4,923
22	245,994	4,171
23	246,191	197
24	249,666	3,475
25	252,734	3,068
26	255,368	2,634
27	258,799	3,431
28	260,640	1,841
29	258,837	△ 1,803

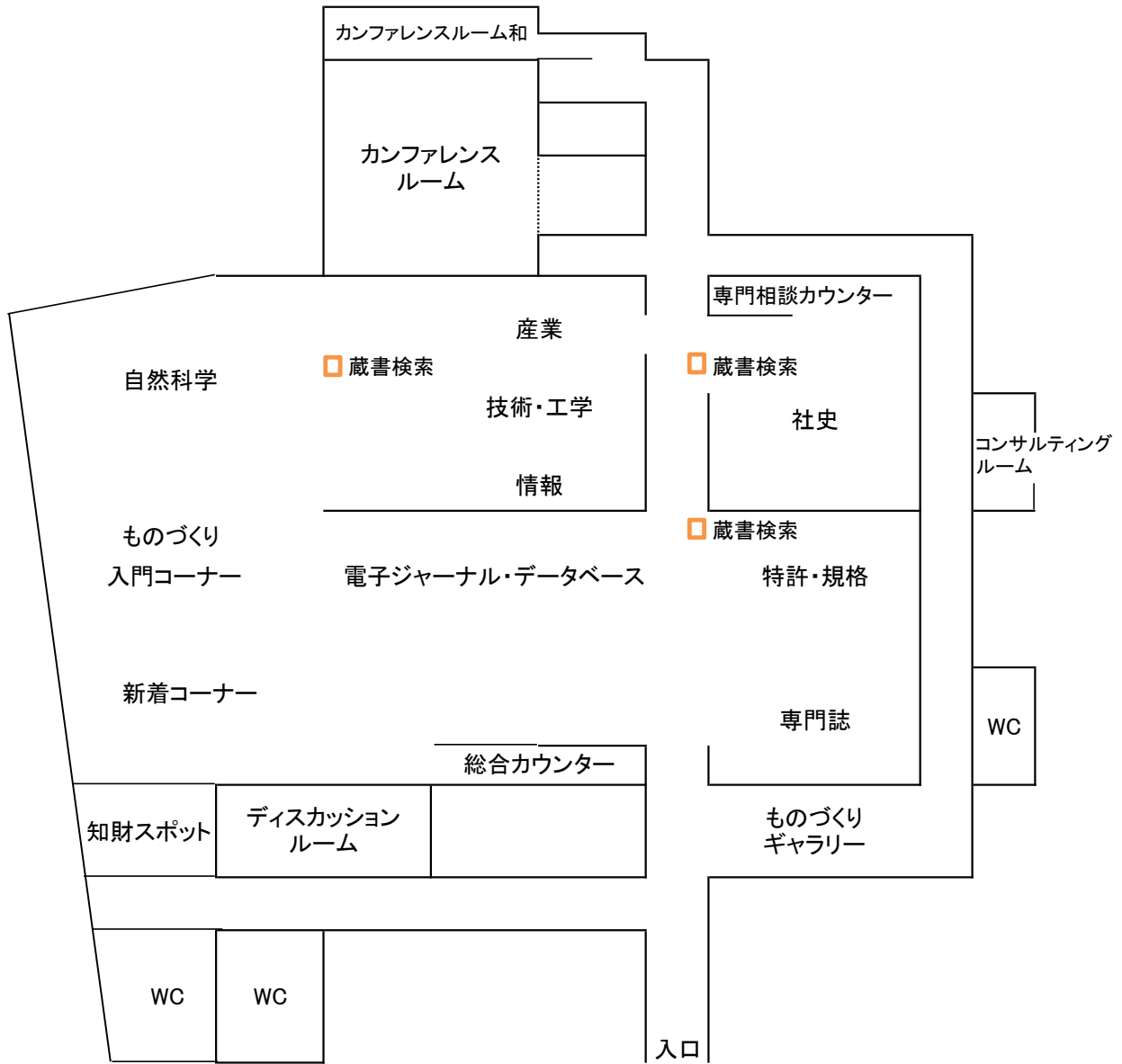
第21表 年度別入館者数・個人貸出冊数

	開館日数	入館者数	貸出冊数
昭和 35 年度	277	120,484	28,196
36	253	129,667	26,309
37	275	163,146	34,424
38	275	162,612	31,530
39	277	155,305	29,810
40	276	155,298	33,868
41	270	150,743	35,873
42	272	142,266	30,722
43	269	132,809	31,591
44	271	137,863	40,312
45	260	127,299	45,406
46	260	142,256	56,913
47	271	157,499	72,217
48	271	150,620	81,218
49	270	159,838	93,715
50	272	168,383	108,517
51	270	159,802	107,627
52	271	158,010	113,604
53	271	168,196	102,747
54	271	154,982	88,085
55	271	135,158	88,376
56	255	133,192	89,106
57	251	120,037	91,691
58	272	189,379	144,147
59	271	212,619	150,051
60	259 (134)	139,462 (27,648)	103,860 (36,670)
61	284	206,834	134,555
62	273	184,991	130,342
63	270	170,319	125,356
平成 元 年度	260	208,760	125,144
2	269	220,182	131,067
3	271	226,191	143,782
4	271	245,524	152,221
5	269	251,552	144,381
6	269	255,704	134,407
7	270	222,138	85,679
8	268	203,885	72,182
9	202	146,654	41,063
10	270	143,044	26,077
11	258	138,204	24,459
12	280	136,643	32,621
13	282	142,925	33,040
14	282	147,532	35,432
15	284	140,533	34,589
16	284	133,195	29,974
17	284	184,493	30,331
18	289	206,364	37,178
19	290	192,762	40,594
20	296	212,930	43,926
21	296	229,150	47,794
22	291	215,929	47,324
23	294	205,122	48,646
24	296	195,413	47,838
25	297	184,050	46,631
26	296	162,915	41,244
27	293	154,234	36,921
28	294	148,886	34,694
29	198	88,010	16,795

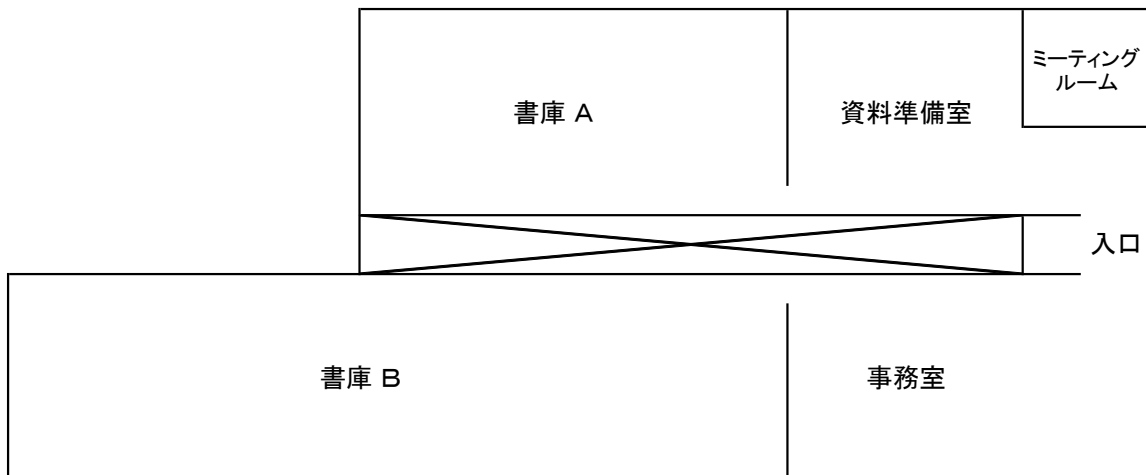
- ・昭和60年度仮設図書館における開館日数、貸出冊数は()内に内数で記入。
- ・平成9年度は、リニューアルのため12月から一部休館。1月から全面休館。
- ・平成29年度は、かながわサイエンスパークへの移転のため、10月から一部休館、12月から全面休館。

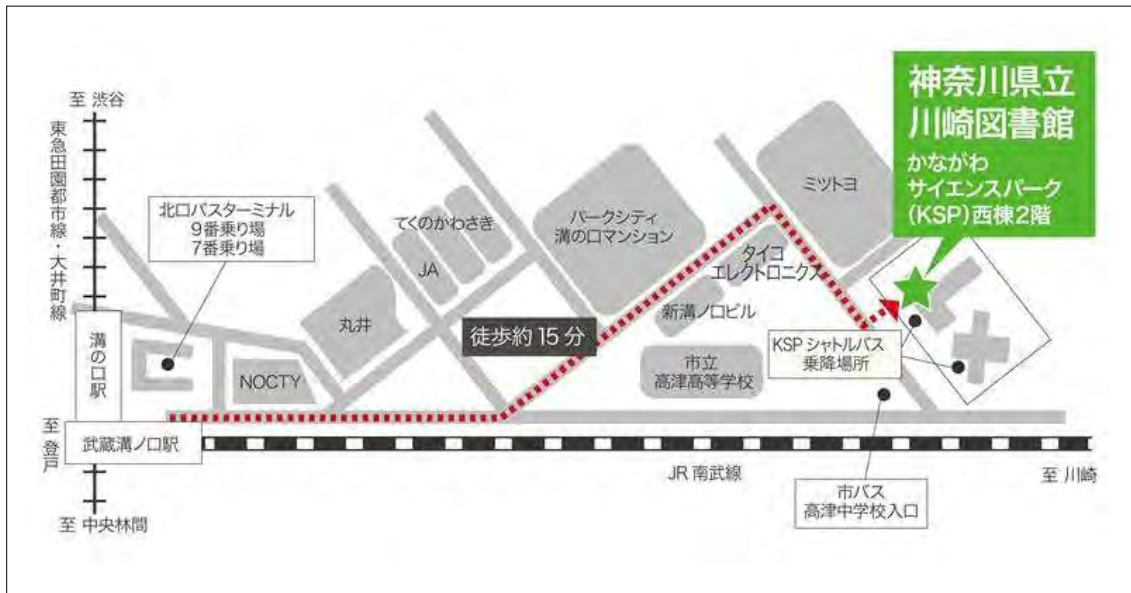
館内案内図

○図書館(西棟2階)



○書庫・事務室(R&D棟2階)





電車 JR南武線「武蔵溝ノ口」駅 / 東急田園都市線・大井町線「溝の口」駅下車
徒歩15分

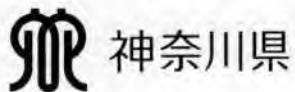
- バス ①KSPシャトルバス (平日: 午前10時以降、土祝休日: 始発から)
溝ノ口駅 北口バスターミナル9番乗り場から「KSP行き」(直通) 約5分
- ②市営バス
溝ノ口駅 北口バスターミナル7番乗り場から
溝04系統、溝06系統、溝15系統、溝18系統 いずれも「高津中学校入口」
下車徒歩1分

平成30年度

神奈川県立川崎図書館要覧

平成30年6月29日発行

編集・発行 神奈川県立川崎図書館
館長 堀端 保聖
川崎市高津区坂戸3丁目2番1号
電話 (044) 299 - 7825 (代表)
FAX (044) 322 - 8878



神奈川県立川崎図書館

川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP R&D棟 C-225 〒213-0012 電話(044)299-7825(代表)